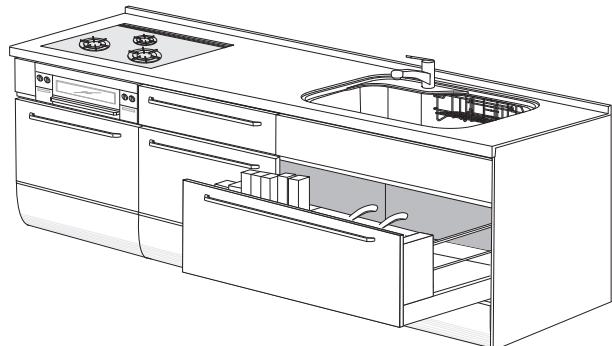
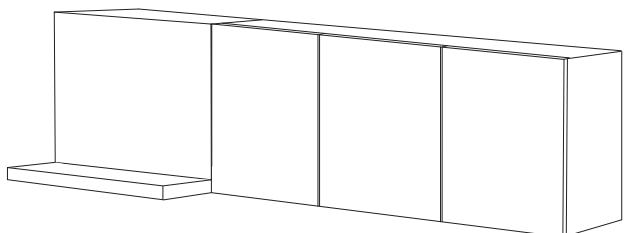


システムキッチン 取扱説明書 保証書付

Stainless Cabinet Kitchen

クリンレディ



このたびは、クリナップ商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、商品を安全に長い間ご使用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。

ご使用前に必ずお読みいただき、以後も手近に保管し、ご活用ください。

もくじ	3
ご利用の前に	4
安全上の注意	8
キッチン全体の使い方	19
調理アイテムの使い方	21
収納アイテムの使い方	
- キャビネット -	32
- 吊戸棚 -	54
- キッチン周辺収納 -	62
対面型キッチン・その他部材	67
こんなときは	70
保証書	71

クリンレディの特徴

クリンレディは、使いやすさと収納力を兼ね備えたシステムキッチンです。料理する、片付ける、お掃除する…それぞれの場面でお客様のキッチンライフが笑顔で包まれる様々な特徴があります。

清潔で丈夫なステンレスキャビネット

ステンレスはさびにくく、カビがつきにくい衛生的な素材です。また、熱や衝撃にも強いので、水や火を使うキッチンのキャビネットには最適です。

参照 3.1. キッチン全体の使い方 P.19～20

傷がつきにくいエンボス加工のステンレスシンク

ステンレスシンクには傷がつきにくく、目立つにくいエンボス加工を施しています。

参照 4.2. ステンレスシンク P.23～25

ステンレスシンクはセラミック系特殊コーティング

ステンレスシンクには水アカなどのしつこい汚れも簡単に落とせる、特殊コーティングを施しています。

参照 4.2. ステンレスシンク P.23～25

使いたいものがすぐ手に取れる“うきうきポケット”

引出しの手前側にポケットがつきました。ポケットは引出しを開けると、手が届く位置まで浮き上がってきます。かがむことなく中のものが取り出せて便利です。

参照 5.1. キャビネットの収納例 P.32～39
5.2. キャビネット（うきうきポケット） P.34～35



足元のスペースを有効に使える“フロアコンテナ”

クリナップが開発した、自慢の足元収納スペースです。置き場所に困りがちなストック品や、季節使いの調理器具をまとめてしまっておけます。

もくじ

● 本書について

- ・キッチンには様々な形状のものがあるため、お客様がご利用の商品と異なる場合があります。
- ・本書では、使用上支障のない範囲で略図を使用しています。
- ・シンクやキャビネットなどのアイテムごとに構成しています。各アイテムに関するページには、「使用上の注意」「お手入れのしかた」などの情報を記載しています。
- ・「Q&A」にはお客様からよくあるお問い合わせをまとめています。疑問点、不明点がある場合にご覧ください。



1. ご利用の前に	4
1.1. 各アイテムのなまえ	4
1.2. お手入れスケジュール	6
1.3. 定期的な点検	7
2. 安全上の注意	8
2.1. 安全上の注意	8
2.2. 重量に関する規定	16
3. キッチン全体の使い方	19
3.1. キッチン全体の使い方	19
4. 調理アイテムの使い方	21
4.1. ワークトップ	21
4.2. ステンレスシンク	23
4.3. 人工大理石シンク	26
4.4. 排水口まわり	28
4.5. シンク用アクセサリーパーツ	30
5. 収納アイテムの使い方 - キャビネット	32
5.1. キャビネットの収納例	32
5.2. キャビネット（うきうきポケット）	34
5.3. キャビネット（引出し）	36
5.4. 包丁差し	38
5.5. まな板ラック	40
5.6. ステップボックス・スライドボックス付キャビネット	41
5.7. ワゴン付コーナーキャビネット	43
5.8. ボトル対応スライドキャビネット	44
5.9. 開き扉・引出し前板・棚板	45
5.10. キャビネット用オプションパーツ	49
6. 収納アイテムの使い方 - 吊戸棚	54
6.1. 使用上の注意、お手入れのしかた	54
6.2. アイエリアボックス	55
6.3. ムーブダウン吊戸棚	57
6.4. ハンドムーブ	58
6.5. プルダウン吊戸棚	60
6.6. フラップ扉吊戸棚	61
7. 収納アイテムの使い方 - キッチン周辺収納	62
7.1. システムエリア収納・バーチカルスライド収納	62
7.2. リサイクルゴミワゴン	63
7.3. ステップコンテナ	64
7.4. 家電収納庫	65
7.5. 扉付トール家電収納庫	66
8. 対面型キッチン・その他部材	67
8.1. プッシュラッチ	67
8.2. フロントスクリーン	67
8.3. 壁パネル・アシストラック	68
8.4. ステップ対面用マガジンラック	69
8.5. 照明器具	69
9. こんなときは	70
9.1. Q&A	70
保証書	71

1.1. 各アイテムのなまえ

各アイテムの名称と参照先は、下図のとおりです。

収納アイテム

吊戸棚



- 参考
- 安全上の注意：吊戸棚 P.13
 - 重量に関する規定：プルダウン吊戸棚、ムーブダウン吊戸棚、ハンドムーブ P.17
 - 使い方：収納アイテムの使い方－吊戸棚 P.54

アイエリアボックス

参考

- 安全上の注意：アイエリアボックス P.13
- 重量に関する規定：アイエリアボックス P.17
- 使い方：吊戸棚収納 - アイエリアボックス P.55

キャビネット

参考

- 安全上の注意：キャビネット P.10
- 重量に関する規定：キャビネット P.16
- 使い方：キャビネット P.32
- 収納例：キャビネットの収納例 P.32～33

フロアコンテナ

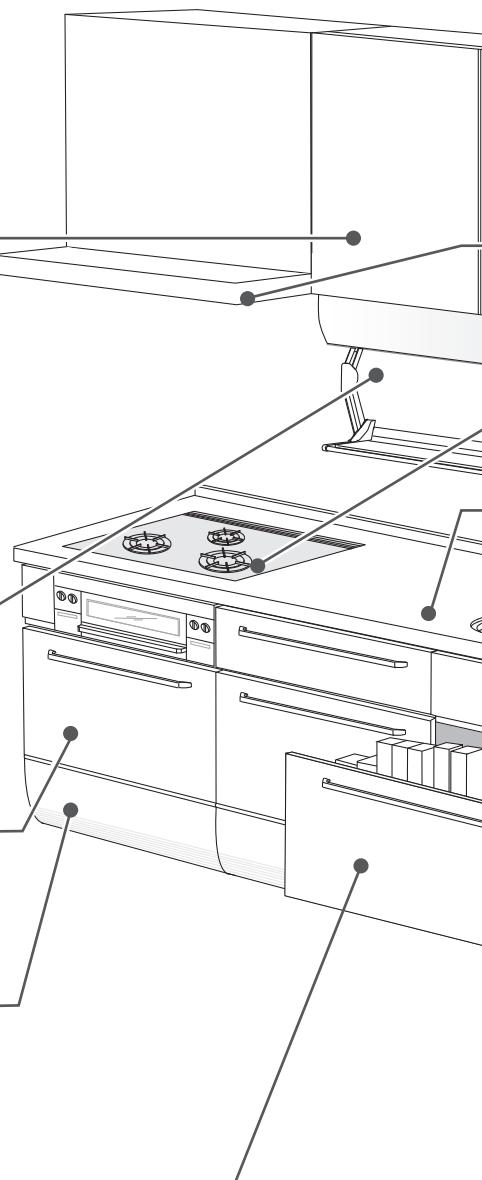
参考

- 安全上の注意：フロアコンテナ P.12
- 収納例：キャビネットの収納例 P.32～33

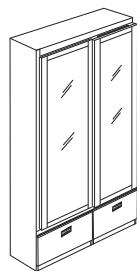
うきうきポケット

参考

- 安全上の注意：うきうきポケット P.11
- 重量に関する規定：うきうきポケット P.16
- 使い方：キャビネット（うきうきポケット） P.34
- 収納例：キャビネットの収納例 P.33



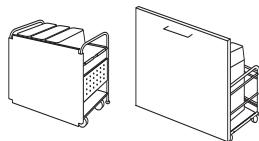
キッチン周辺収納



システムエリア収納



バーチカルスライド収納



リサイクルゴミワゴン

参考

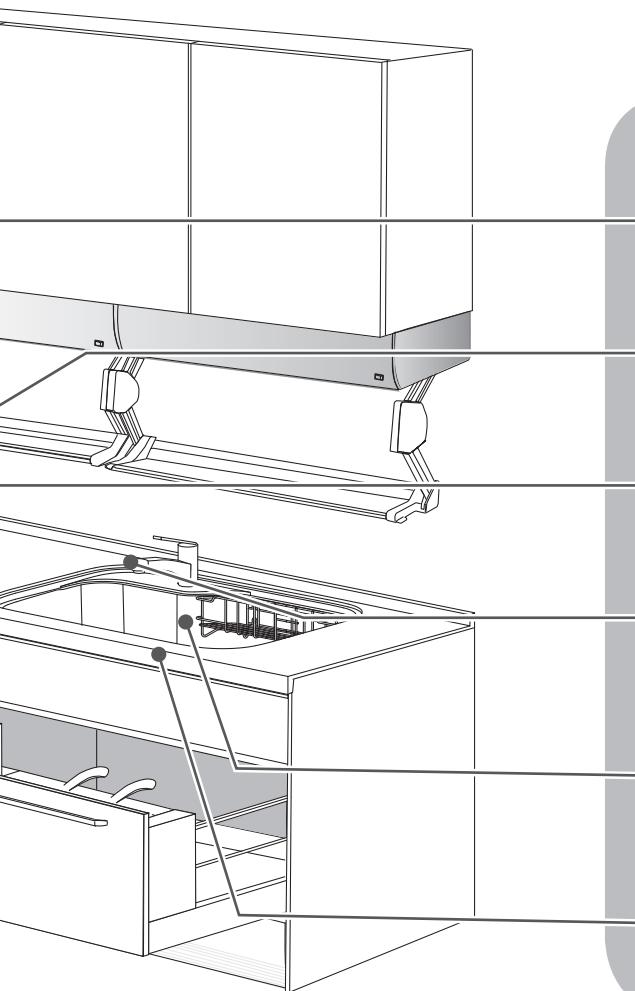
- 使い方：システムエリア収納・バーチカルスライド収納 P.62

参考

- 安全上の注意：P.8
- 使い方：システムエリア収納・バーチカルスライド収納 P.62

参考

- 重量に関する規定：キッチン周辺収納 P.18
- 使い方：リサイクルゴミワゴン P.63



調理アイテム

レンジフード

参照

・使い方：別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

調理機器

参照

・安全上の注意：調理機器・組込機器類 P.9
・使い方：別冊の専用取扱説明書をご覧ください

ワークトップ

参照

・使い方：ワークトップ P.21

水栓

参照

・安全上の注意：水栓 P.10
・使い方：別冊の専用取扱説明書をご覧ください

シンク

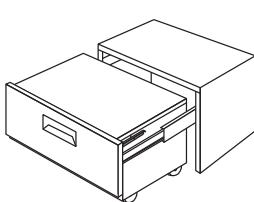
参照

・安全上の注意：シンク P.10
・使い方：ステンレスシンク P.23、人工大理石シンク P.26

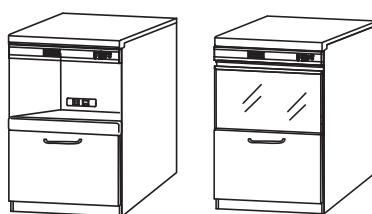
排水口

参照

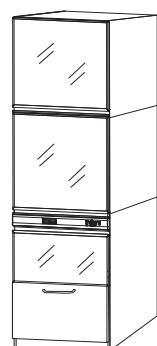
・使い方：排水口まわり P.28



ステップコンテナ



家電収納庫



扉付トール家電収納庫

参照

・安全上の注意：ステップコンテナ P.14
・重量に関する規定：キッチン周辺収納 P.18
・使い方：ステップコンテナ P.64

参照

・安全上の注意：扉付家電収納庫 P.14
・重量に関する規定：キッチン周辺収納 P.18
・使い方：家電収納庫 P.65

参照

・安全上の注意：扉付トール家電収納庫 P.14
・重量に関する規定：キッチン周辺収納 P.18
・使い方：扉付トール家電収納庫 P.66

1.2. お手入れスケジュール

お手入れスケジュールのすすめ

- 毎日使うキッチンは、こまめなお手入れが欠かせません。次のスケジュールを参考に、お客様の生活に合わせたお手入れ計画を立ててください。
- 調理機器、レンジフード、水栓、浄水器などの関連機器商品について詳しい内容は、別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

年間お手入れスケジュール例

期 間	お手入れ内容
毎日	<ul style="list-style-type: none"> シンク・ワクトップ：水滴などの軽い汚れを拭き取る。 排水口：浅型カゴにたまつたゴミを捨てる。 引出し前板・開き扉：水滴や油汚れを拭き取る。 調理機器のトッププレート：煮こぼれや水滴などの軽い汚れを拭き取る。 調理機器のグリル：使用後、油汚れを中性洗剤をつけたスポンジで洗う。 レンジフード：手の届く範囲の汚れを拭き取る。
週一度	<ul style="list-style-type: none"> シンク：メラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）で洗う。 ワクトップ：中性洗剤をつけて洗う。 水栓金具：水滴などの軽い汚れを拭き取る。 ガスコンロのゴトク：こびりつき汚れを洗う。 引出し前板・開き扉・取っ手：汚れを中性洗剤で拭き取った後、乾拭き。 壁パネル：油はねなどの汚れを中性洗剤をつけたスポンジで洗う。
月一度	<ul style="list-style-type: none"> 排水口：防臭パイプを取り出して、中までしっかり洗う。 排水口：洗い桶1～2杯（5～10ℓ）の水を勢いよく流す。 レンジフード：フィルターなどを中性洗剤をつけたスポンジで洗う。
半年～年一度	<ul style="list-style-type: none"> レンジフード：ファンを取り外して洗う。 ファンを取り外さないものもあるので、詳しい内容は専用取扱説明書をご覧ください。 浄水器：カートリッジ交換を忘れずに行う。 交換時期については専用取扱説明書をご覧ください。

MEMO 洗剤の使い方によっては手荒れの原因になります。ゴム手袋をはめるなど、気をつけてご利用ください。

気づいたらすぐに

次のような場合、気づいたときにすぐに対処するようにしてください。

- シンクやワクトップの水あかの付着やもらいサビがあった場合、すぐに対処してください。

参 照 ワクトップ P.21、ステンレスシンク P.23、人工大理石シンク P.26、Q&A P.70

- ガスコンロのバーナーキャップに目詰まりがある場合、すぐに対処してください。
- 水の出が悪くなった場合、水栓のストレーナー（ろ過用の金具）をチェックしてください。

参 照 ガスコンロ、水栓金具について詳しい内容は別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

- 汚れを見つけたら、すぐに拭き取ってください。そのまま放置すると、汚れが取りにくくなります。
- 床にこぼれた水はこまめに拭くようにしてください。

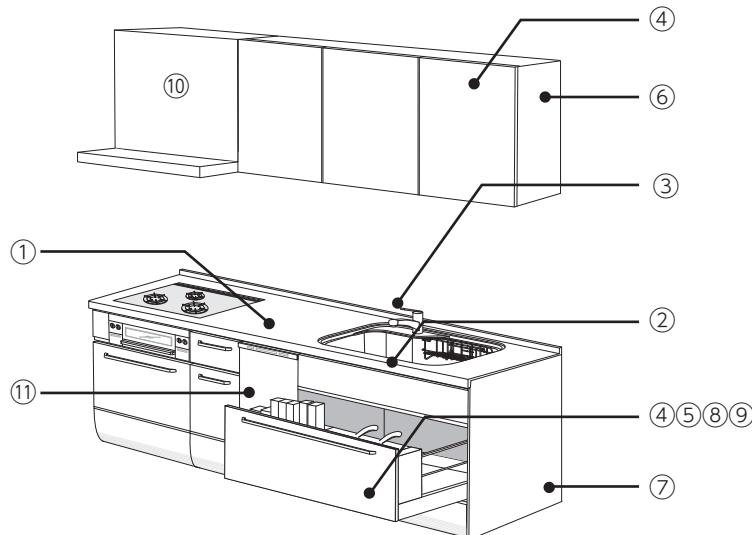
1.3. 定期的な点検

定期的な点検のすすめ

商品は長期間ご利用いただくことで、経年劣化してきます。安全にお使いいただくために、定期的に水漏れ点検と安全点検を行ってください。水漏れ点検は月一度、安全点検は年一度が目安です。

水漏れがあった場合、元栓や止水栓を締めてから、速やかにクリナップカスタマーセンターへご連絡ください。また、使用時に、部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかにクリナップカスタマーセンターに修理を依頼してください。そのまま放置していると思わぬ事故の恐れがあります。

参照 アフターサービスのご用命 裏表紙



点検箇所	症状	点検の種類	想定される被害	点検方法
①ワークトップ・シンク	穴開きやひび割れ	水漏れ点検	水漏れによる家財等の破損、破損部接触によるケガ	ワークトップ、シンクに穴開きやひび割れがないか確認してください。
②排水器具	排水接続部のゆるみ、破損	水漏れ点検	水漏れによる家財等の破損	キャビネットの扉・引出しを開ける、または引出しを外して、水漏れがないか確認してください。
③水栓金具	本体やレバーのガタつき	水漏れ点検	水漏れによる家財等の破損	水栓金具を操作して、本体やレバーにガタつきがないか確認してください。
	温度調節ができない	安全点検	熱湯によるやけど	レバーを操作して温度調節が適正にできるか確認してください。
	めっき部のはがれ	安全点検	はがれためっき部によるケガ	水栓金具本体やシャワーヘッド、レバーなどのめっき部にはがれがないか確認してください。
	キャビネット内の配管、接続部、シャワーホースの水漏れ	水漏れ点検	水漏れによる家財等の破損	キャビネットの扉・引出しを開ける、または引出しを外して、水漏れがないか確認してください。
④扉	変形やガタつき、異音	安全点検	落下によるケガおよび家財等の破損	扉を開閉して、変形やガタつき、異音がないか確認してください。
	ひび割れや表面のはがれ	安全点検	破損部接触によるケガ	扉の表裏面にひび割れやはがれがないか確認してください。
⑤取っ手	めっき部のはがれ	安全点検	はがれためっき部によるケガ	取っ手のめっき部にはがれがないか確認してください。
⑥吊戸棚	本体の変形、ガタつき	安全点検	落下によるケガおよび家財等の破損	吊戸棚が正常に取り付けられているか、ガタつきがないか確認してください。
	棚板の変形、ガタつき	安全点検	落下によるケガおよび家財等の破損	棚板が正常に取り付けられているか、ガタつきがないか確認してください。
⑦キャビネット	キャビネット内で水が漏れている	水漏れ点検	水漏れによる家財等の破損	キャビネットの扉・引出しを開ける、または引出しを外して、水漏れがないか確認してください。
⑧引出し	変形やガタつき	安全点検	落下によるケガおよび家財等の破損	引出しが変形していないか、ガタつきがないか確認してください。
⑨包丁差し	ガタつき	安全点検	包丁差しおよび包丁自体の落下によるケガ	包丁差しにガタつきがないか確認してください。
⑩レンジフード	幕板、整流板、フィルターのガタつき	安全点検	落下によるケガおよび家財等の破損	レンジフードの幕板、整流板、フィルターなどにガタつきがないか確認してください。
⑪食器洗い乾燥機	水漏れ	水漏れ点検	水漏れによる家財等の破損	食器洗い乾燥機周りに水漏れがないか確認してください。

点検の結果、不備があった場合は、クリナップカスタマーセンターへご連絡ください。

参照 アフターサービスのご用命 裏表紙

2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意

- 安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡や重症を負う恐れがある内容」が記載されています。



注意

この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物理的損害が生じる恐れがある内容」が記載されています。



禁止

この行為は禁止されています。



この行為は、注意が必要です。



必ず実行

この行為を必ず実行してください。



手をはさまれないよう注意

引出しや扉などで手をはさまことで、傷害が起こる可能性があります。



接触禁止

特定の条件で特定の場所に触れると、傷害が起こる可能性があります。



特定の条件で発火の恐れがあります。



ぬれ手禁止

製品をぬれた手で扱うと感電する恐れがあります。



特定の条件で、高温による傷害の恐れがあります。

警告


電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない。

発熱により、火災の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でコンセントや電気製品を触らない。コンセントや電気製品に水をかけない。

感電や故障、漏電、ショートによる火災の恐れがあります。



調理機器の使用後および外出時には、スイッチを切る。

周囲の可燃物に着火し、火災の原因になります。



調理機器の上や周りには、燃えるものを置かない。

周囲の可燃物に着火し、火災の原因になります。



調理機器を使っているときは、その場を離れない。

高温になりすぎて、火災の原因になります。



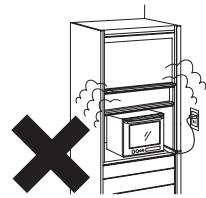
キャビネット内や家電収納庫などのスライド台に電気コンロ、ガスコンロ、ガス炊飯器などの加熱調理機器を置いて使用しない。

キャビネットが加熱し、火災の原因になります。



バーチカルスライド収納内に蒸気を発生させる電気製品を置いて使用しない。

キャビネットの変形・変色や、火災の原因になります。



キッチンに組み込まれている機器、市販の調理機器などは、商品に付属の取扱説明書および商品本体に表示されている事項を守る。

使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になります。

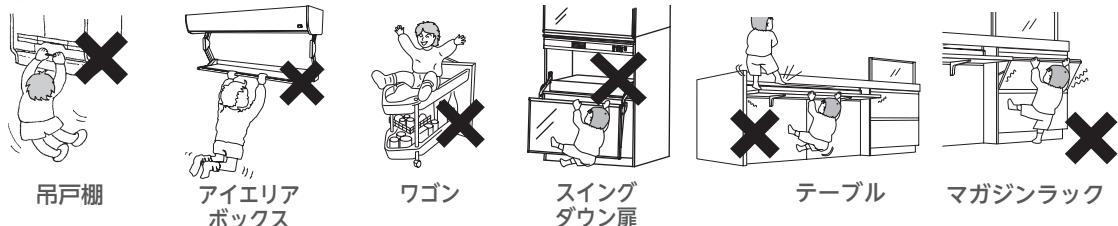
⚠ 注意

キッチン全体



取っ手、扉、引出し、化粧板、棚、ラック、ワゴン、テーブルなどにぶら下がったり、体重をかけたりしない。

破損し、ケガをする恐れがあります。



引出しの取り外し、取り付け、調整などをする場合や、キャビネット内のお手入れをする場合は、引出しレールや部品などに十分注意して行う。

手や指などにケガをする恐れがあります。



ワークトップやキャビネット、扉、パネルなどに加工や改造をしない。

故障や破損の原因になります。



床面に油などが飛び散ったらすぐに拭き取る。

足を滑らせて転び、ケガをする恐れがあります。(特に対面キッチンのダイニング側に注意してください。)

調理機器・組込機器類



調理中や調理直後は、調理機器周辺に手を触れない。

やけどの恐れがあります。



2.1. 安全上の注意

⚠ 注意

シンク



禁止

シンクにまな板を渡した状態で、カボチャなどの硬いものや切りにくいものを切らない。まな板をサポートプレートの上に乗せてものを切らない。

まな板がシンクやサポートプレートから外れて、ケガをする恐れがあります。ワーカトップ上で作業をしてください。



禁止

てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さない。

排水器具などが変形し、水漏れの原因になります。また、てんぷら油などは、排水管のつまりの原因になります。

水栓



必ず実行

混合水栓を使用する場合は、必ず水を先に出す。

湯を先に出すと、水栓および熱湯で、やけどをする恐れがあります。特に、お子様には注意してください。

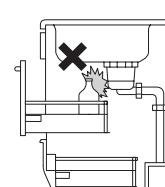
キャビネット

●シンクキャビネット



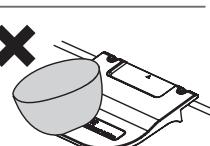
必ず実行

シンク下の引出しに収納する場合は、排水器具と接触しないように、収納物の高さ、奥行きに注意する。



禁止

トラップガードの位置を移動させたり、取り外したりしない。トラップガードの上に収納物を載せない。



収納物と排水器具が接触し、漏水の恐れがあります。



必ず実行

包丁差しの固定ねじがゆるんでガタつきが発生したときは、ねじを締め直す。

包丁差しが外れてケガをする恐れがあります。



必ず実行

包丁差しを取り付けるときは止め具、ピン、底板の突起が正しい位置にはまっていることを確認する。

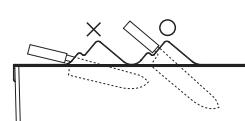
包丁差しが外れてケガをする恐れがあります。 **参照** 5.4. 包丁差し P.38



必ず実行

包丁差込口に、確実に包丁を差し込む。

扉を引き出したときに包丁が外れ、ケガをする恐れがあります。特に、右図のような斜めに包丁を入れるタイプの場合は、段差に柄の部分が掛かるように収納してください。



禁止

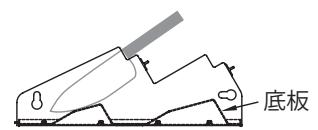
包丁を無理に引っ張らない。

勢いよく包丁が抜け、ケガをする恐れがあります。包丁が抜けないときは一度正しい収納位置に戻し、ロックが外れていることを確認してからまっすぐに引き抜いてください。



必ず実行

うきうきポケットなし用包丁差しは必ず底板を取り付けて使用する。



底板の上に刃を載せて使用してください。包丁の刃が露出し、ケガをする恐れがあります。



禁止

包丁を差したまま包丁差しや引出しのお手入れを行わない。

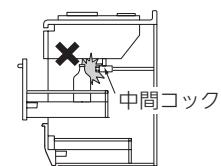
包丁の刃に触れ、ケガをする恐れがあります。お手入れは包丁を取り出してから行ってください。

●コンロキャビネット



禁止

コンロ下の引出しに収納する場合は、ガス栓（中間コック）と接触しないように、収納物の高さに注意する。



接触すると、ガス栓が閉じたり破損したりする恐れがあります。

●ワゴン付コーナーキャビネット



禁止

ワゴンを勢いよく動かさない。

ワゴンが転倒してケガをする恐れがあります。特に、床下収納庫など床に段差のある部分を移動する場合は、手でしっかり支えながら移動してください。



禁止

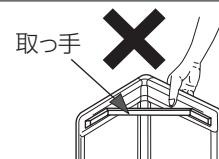
ワゴン周辺にキッチンマットや毛足の長いじゅうたんを敷いて使用しない。

ワゴンに毛がからまり、転倒してケガをする恐れがあります。



手をはさまれないよう注意

ワゴンをキャビネットから出し入れする場合は、必ず取っ手部分を持つ。



扉部分などを持って出し入れすると、手や指をはさむ恐れがあります。

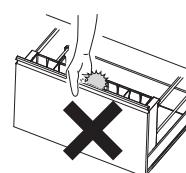
●うきうきポケット



手をはさまれないよう注意

うきうきポケット付引出しを開ける場合は、必ず取っ手部分を持つ。

扉部分を持って開けると、ポケットと扉の間に指をはさむ恐れがあります。



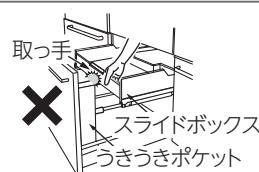
●スライドボックス（シンクキャビネット）



手をはさまれないよう注意

スライドボックスを開ける場合は、必ず取っ手部分を持つ。

スライドボックスの前板を持って開けると、うきうきポケットとスライドボックスに指をはさむ恐れがあります。



注意

スライドボックスに収納する場合は、排水器具に当たらないように、収納物の高さ、奥行きに注意する。

収納物が排水器具に当たると、排水器具が破損し、水漏れする恐れがあります。

2.1. 安全上の注意



キャビネット

●ステップボックス



注意

ステップボックスに収納する場合は、収納物の高さ、奥行きに注意する。また、柄のある収納物はサイドカバー切り欠き部より手前に収納する。

収納物が加熱機器や配管に接触すると、機器の破損やガス漏れの恐れがあります。

●フロアコンテナ



禁止

フロアコンテナを引き出して、足場代わりにしない。

転倒によるケガや、商品の破損の恐れがあります。



禁止

フロアコンテナを引き出したまま作業しない。

足をぶつけたり、手に持っているものを落としたりして、ケガをする恐れがあります。



注意

フロアコンテナを引き出す場合は、足元に注意して引き出す。また、他の作業者やお子様など、周囲の人にも注意する。

足の指をはさむ恐れがあります。



禁止

引出しを開けたまま、フロアコンテナを引き出さない。

指をはさんだり、引出しやフロアコンテナの破損の恐れがあります。

●開き扉、引出し



必ず実行

開き扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のねじを締め直す。

扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。また、ねじがゆるんでいないことを定期的にご確認ください。

参照 5.9. 開き扉・引出し前板・棚板 P.45



禁止

開き扉開閉時は、丁番には触れないようにする。

丁番に指をはさむ恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



禁止

引出しの開閉時は、ワークトップや引出しの扉上部に手をかけない。

ワークトップと扉の間に指をはさむ恐れがあります。



禁止

扉を大きく開けすぎない。

丁番が破損したり、扉が外れて、ケガをする恐れがあります。

吊戸棚

●棚板



棚受けダボは確実に奥まで差し込む。

必ず実行

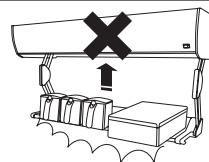
棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

●プルダウン吊戸棚・ムーブダウン吊戸棚・ハンドムーブ・アイエリアボックス共通



収納物がはみ出したまま昇降させない。

収納物の落下によるケガや、ラック、キャビネットの破損の恐れがあります。



割れやすいもの、不安定なもの、包丁・薬品・熱せられた調理道具などの危険なものを収納しない。

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。また、ムーブダウン吊戸棚の場合は高さガイドバーより高いものを収納しないでください。



操作部以外に手をかけたり、機構部や本体のすき間に手を入れない。

接触禁止

手をはさむ恐れがあります。



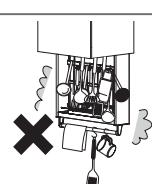
勢いよく昇降しない。

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。また、故障の原因になります。



操作レバーにものを引っ掛けない。

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。また、故障の原因になります。



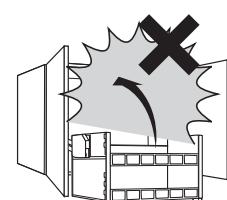
●ムーブダウン吊戸棚・ハンドムーブ



バネ切り替えレバーは、収納重量に対して適切にセットする。

必ず実行

収納ラックが勢いよく戻ったり、急降下して収納物が落下したり、収納ラックが変形・落下したりして、ケガをする恐れがあります。



参考 6.3. ムーブダウン吊戸棚 P.57
6.4. ハンドムーブ P.58 ~ 59

●アイエリアボックス・ハンドムーブ



棚は降ろしきった状態で使用する。

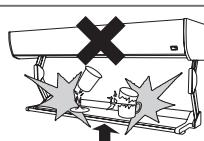
必ず実行

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。



水切り棚上にものを置いたまま閉めない。

収納物が破損し、破片でケガをする恐れがあります。



2. 安全上の注意

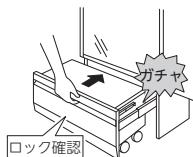
2.1. 安全上の注意

キッチン周辺収納

●ステップコンテナ



ロック音が鳴るまで完全に引き出し、押しても戻らないことを確認後、足元に注意して静かに乗り降りする。また、引き抜いて単独で使用しない。
つまずいたり、滑ったりして、ケガをする恐れがあります。

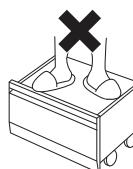


ステップコンテナを引き出したまま作業しない。

つまずいて転倒したり、足をぶつけたりしてケガをする恐れがあります。使用後は、必ずキャビネットに収納してください。



スリッパや履き物を履いたまま乗らない。また、ストッキングなどの滑りやすい靴下を履いて乗るときには十分注意する。



ステップコンテナの乗り降りは足元に十分ご注意のうえ、静かに行う。また、飛んだり、跳ねたりしない。

商品が破損したり、転倒してケガをする恐れがあります。



お子様や、お体の不自由な方は使用しない。
また、お子様を遊ばせたりしない。

転倒するとケガや、思わぬ事故の原因になります。



出し入れする真下のステップコンテナを使用する。

引き出したステップコンテナから遠い位置にある収納物を出し入れすると、姿勢が不安定になり、収納物を落としたり、ケガをしたりする恐れがあります。



●家電収納庫



スライド台には熱い鍋や重いもの、包丁などを乗せない。

鍋や包丁などが落下して、ケガややけどをする恐れがあります。

●扉付家電収納庫・扉付トール家電収納庫（下台）



スイングダウン扉を降ろす際は、機構部に手を入れない。

手をはさみ、ケガをする恐れがあります。



スイングダウン扉に手を掛けたままスライド台を引き出さない。また、スライド台の下側を持って引き出さない。

手をはさみ、ケガをする恐れがあります。



●扉付トール家電収納庫（中台）



オープンレンジ使用後は、取っ手以外の扉周辺部に触れない。

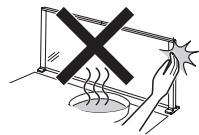
オープンレンジからの熱で熱くなり、やけどの恐れがあります。

対面型キッチン



接触禁止

調理中や調理直後はフロントスクリーンや防熱板に手を触れない。



調理機器からの熱などで熱くなり、やけどの恐れがあります。



禁止

コンロ側が通路になっているレイアウトのキッチンは、鍋やフライパンなどの柄に手を引っ掛けないようにする。

鍋やフライパンなどが落下して、ケガややけどの恐れがあります。



必ず実行

プッシュオープンの扉に寄りかかったり、蹴ったりしない。

意図せず扉が開き、ケガをする恐れがあります。

その他部材

●フロントスクリーン



禁止

ガラスに強い衝撃をあたえない。また、硬いもの・鋭利なものをあてない。

傷がつくとガラスが割れてケガをする恐れがあります。



禁止

フロントスクリーンのガラスやフレームに寄りかからない。

ガラスが割れてケガをする恐れがあります。また、フレームが変形する恐れがあります。

●照明器具



必ず実行

蛍光ランプがソケットに確実に取り付けられているか確認する。

蛍光ランプが脱落して破損し、ケガをする恐れがあります。



接触禁止

点灯中や消灯直後(約5分間)は蛍光ランプが高温になっているので、素手で触らない。

やけどの原因になります。

●コンセント



必ず実行

時々電源プラグを抜いて拭き取り、ホコリがたまらないようにする。

ホコリがたまると発火の恐れがあります。特に湿気の多い場所のコンセントに注意してください。

洗剤



必ず実行

台所で使われる洗剤・洗浄具・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器などに表示されている事項を守る。

使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類が傷み、水漏れ事故や故障の原因になります。



禁止

固形または粉末の塩素系の洗浄剤(ヌメリ取り剤など)を使用したり、近づけたりしない。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化およびサビを発生させ、水漏れにつながる恐れがあります。



禁止

台所では成分表示のない洗剤類、台所以外の用途である洗剤類は使用しない。

キッチン本体が傷み、水漏れ事故や故障の原因になります。

2.2. 重量に関する規定

⚠ 注意

収納アイテム



収納アイテムに、収納物をつめ込みすぎない。

収納物の落下によるケガや、棚板や引出しの変形・破損につながります。



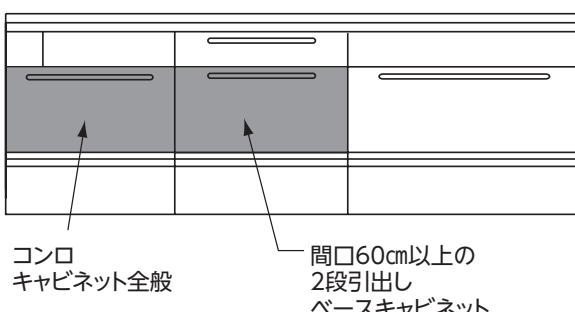
必ず実行

キッチンの引出し、吊戸棚や各キャビネットへの収納は、下表の耐荷重以下として、収納物を均等に載せる。

重量が限度を上回ったりかたよったりすると、棚板や引出しの破損につながったり、載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

部位	耐荷重
棚板一枚	20 kg
黒塗り部引出し 1段	40 kg
黒塗り部引出し 1段 (配管スペースあり、奥行 60cm)	20 kg
黒塗り部以外の引出し 1段	20 kg
ステップボックス	5 kg
シンクキャビネット用スライドボックス	8 kg
ベースキャビネット用スライドボックス	10 kg
間口 15 cmのスライドキャビネット	10 kg
ボトル対応スライドキャビネット	20 kg

MEMO 20 kg = 直径 26 cmの大皿 25 枚以内が目安です。



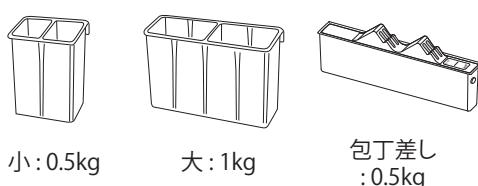
● うきうきポケット



必ず実行

収納量は、ポケットの上面に記されている耐荷重以下とする。

限度以上収納すると、うきうきポケットが故障したり、破損したりする恐れがあります。



●アイエリアボックス・プルダウン吊戸棚・ムーブダウン吊戸棚・ハンドムーブ

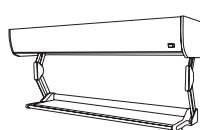


必ず実行

収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上収納すると、変形や落下の原因になります。

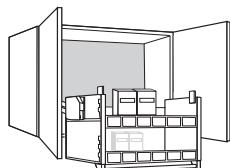
部位	耐荷重
アイエリアボックス	水切りカウンタータイプの一時置き 10 kg
	調味料棚タイプ 3 kg
プルダウン吊戸棚	レードルラックタイプ (間口 45 cm) 1 kg
	調味料棚タイプ (間口 45 cm) 2 kg
	調味料棚タイプ (間口 30 cm) 1.5 kg
ムーブダウン吊戸棚	15 kg
ハンドムーブ	8 kg



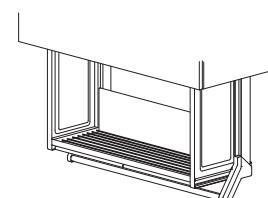
アイエリアボックス



プルダウン吊戸棚



ムーブダウン吊戸棚



ハンドムーブ

●ワゴン付コーナーキャビネット



必ず実行

収納量は、下表の耐荷重以下として、収納物を均等に載せる。

特に、ワゴンの場合、下記の限度以上収納したり、上段に重いものを載せてかたよったりすると、転倒する恐れがあります。

部位	耐荷重
コーナーワゴン	上段、下段それぞれ 10 kg
	中段の網棚 5 kg
引出しデルタトレー	上段、下段それぞれ 10 kg



コーナーワゴン



引出しデルタトレー

2.2. 重量に関する規定

キッチン周辺収納

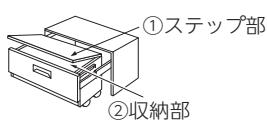


必ず実行

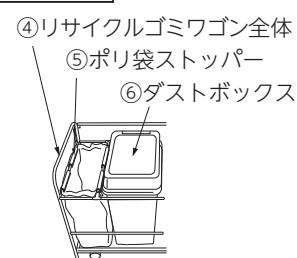
収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上収納すると、変形・落下・破損や、ケガの原因になります。

部位	耐荷重
ステップコンテナ	①ステップ部 100 kg
	②収納部 20 kg
家電収納庫、扉付トール家電収納庫(下台)	③スライド台 15 kg
リサイクルゴミワゴン	④リサイクルゴミワゴン全体 20 kg
	⑤ポリ袋ストッパー 5 kg
	⑥ダストボックス 5 kg



ステップコンテナ

家電収納庫
扉付トール家電収納庫(下台)

リサイクルゴミワゴン

対面型キッチン、その他部材

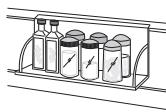


必ず実行

収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上収納すると、変形する恐れがあります。

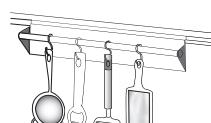
部位	耐荷重
アシストラック	①調味料ラック 3 kg
	②ふきんラック、マルチスタンド 2 kg
	③ハンギングラック 4 kg
	④ペーパーラック 2 kg
ステップ対面	⑤マガジンラック 10 kg



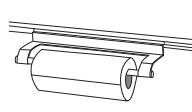
①調味料ラック



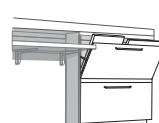
②ふきんラック



③ハンギングラック



④ペーパーラック



⑤マガジンラック

3.1. キッチン全体の使い方



使用上の注意

●ステンレス部品



禁止

ぬれた包丁・塩・醤油、または鉄製のタワシやステンレス以外の金属（缶詰など）を放置しない。

もらいサビを引き起こし、腐食して穴が開く恐れがあります。



禁止

ステンレス部品には、塩素系の洗剤は使用しない。

サビの原因になります。

●樹脂部品（人工大理石ワークトップ、プラスチック製品等）



禁止

樹脂部品に洗浄力の強い洗剤成分、または油煙などの油成分を付着したまま放置しない。

しみ・変色、ひびや破損の原因になります。必ず拭き取ってください。



禁止

樹脂部品に油脂類、シンナー、酸性の洗剤、塩素系やアルカリ性の洗剤などは使用しない。

ひびや破損の原因になります。

●開き扉・引出し前板・化粧板・棚板・取っ手



禁止

家具用ワックス、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、カビとり剤などを使用しない。

変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれたりする原因になります。



禁止

開き扉・引出し前板に水をかけたまま放置しない。

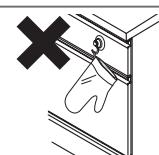
表面のふくれの原因になります。



禁止

開き扉・引出し前板やパネルなどにテープや吸盤などを長期間取り付けたままにしない。

変色やはがれ、ふくれなどの恐れがあります。



禁止

開き扉・引出し前板やパネルなどをメラミンフォームや金属タワシ、研磨粒子入り洗浄具などでお手入れしない。

変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれたりする原因になります。

3.1. キッチン全体の使い方

●キャビネット



必ず実行

キャビネット内に洗剤等を保管する場合は、必ず密閉し、液垂れしないようにする。

サビの原因になります。



注意

室内の温度や調理機器の使用時間・使用方法等によってコンロキャビネットおよび隣接するキャビネットの庫内温度が上昇するので、収納物の保存には留意する。

温度変化によって劣化しやすい調味料や食材の保存や、長期保存は避けてください。保存にあたっては、調味料や食材に記載の保存方法に従ってください。



禁止

ストーブ・暖房器具などを近づけない。

キャビネットや扉などの反りや変形の恐れがあります。



注意

ワークトップ、カウンター上に炊飯器を置いて使う場合、吊戸棚・アイエリアボックスに直接蒸気がかかるないように留意する。

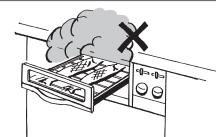
結露により水滴がつき、キャビネットの塗装がはがれたり、ふくらんだりする恐れがあります。水滴を乾いた布で拭き取ってください。



禁止

調理機器のグリル扉を開けたまま使わない。

機器上部の変色やワークトップの焦げや破損、隣接する部材の変形などの恐れがあります。



お手入れのしかた

キャビネット・ステンレス部品・樹脂部品・開き扉・引出し前板・パネル・棚板・取っ手

通常のお手入れ

綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れた場合のお手入れ

汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で乾拭きしてください。

注意

- ステンレス扉の場合は、汚れや指紋をつきにくくするためにコーティングが施されています。お手入れ、汚れ落としは、傷をつけないよう注意してください。
- 開き扉・引出し前板やパネル、樹脂部品などはメラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）や金属タワシ、研磨粒子入り洗浄具などでお手入れしないでください。変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれたりする原因になります。

シースルー扉のお手入れ

シースルー扉の半透明は、プラスチック（ポリスチロール）です。汚れた場合は、傷を避けるため、ほこりなどは柔らかいハケで払い落とし、綿などの柔らかい布で拭いてください。

注意

シースルー扉には、ガラスクリーナーを使わないでください。表面が白く変色・変質したり、傷がつく恐れがあります。

4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ

ワークトップにはステンレスのものと、人工大理石（アクリストン）のものと2種類があります。

- ・ステンレス：汚れに強く丈夫です。
- ・人工大理石（アクリストン）：美しさと丈夫さを兼ね備え、豊富な色のバリエーションがあります。

● 使用上の注意



硫酸、塩酸などの強酸、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しない。

変質・変色・サビの原因になります。



粒子の粗いクレンザー類（研磨剤20%より粗いもの）や金属タワシなどで、表面をこすらない。ワークトップをまな板代わりに使用しない。

傷がつく恐れがあります。



強い衝撃をあたえない。ワークトップに乗らない。

破損の原因になります。



ワークトップの上に熱い油鍋、沸騰したやかんなど、熱いものを直接置かない。

変色・変形・割れ・ふくれ（ステンレスワークトップの場合、裏面接着剤のはがれが原因）などの恐れがあります。万一、置く場合はなべ敷き（厚さ1cm以上）などを使用してください。



ワークトップの継ぎ目には、熱いものや重いものを長時間放置しない。

反り・ゆがみ・ひび割れ・表面波打ちの原因になります。



ワークトップの上に水滴や汚れを残したままにしない。

水あかや汚れが落としにくくなります。こまめに拭くようにしてください。

●人工大理石（アクリストン）ワークトップ



アルカリイオン整水器・食器洗い乾燥機など、ゴム脚・樹脂脚がついているものやゴム製品を長期間設置しない。

接地面が変色してくることがあります。直接ワークトップに触れないよう、置き台などで工夫してください。



色の濃い食品（キムチ、カレー、紅茶、コーヒーなど）や色の濃いふきん類の染料、汚れ、またはアルカリ性洗剤・洗浄剤が付着した場合は、すぐに洗う。

長時間放置すると落としにくくなります。

4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ

お手入れのしかた

ステンレスワークトップのお手入れ

- 通常の汚れの場合は、水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きをしてください。

注意

ワークトップを部分的にお手入れすると、拭き取った部分が変色したように見える場合がありますが、変色ではありません。ワークトップ全体をお手入れするようにしてください。

- 落ちにくい汚れ（水あかなど）の場合は、中性洗剤をつけたメラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）、または粒子の細かいクレンザー（推奨品：ユニリーバジャパン株式会社 ジフなど）を使用してください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様に行います。

注意

- 粒子の粗いクレンザー類（研磨剤 20% より粗いもの）は使用しないでください。傷がつく恐れがあります。
- 粒子の細かいクレンザー類を使う場合、ワークトップの目立たない部分で傷がつかないかを確認してください。
- ステンレスシンク、排水プレートにはクレンザー類（研磨剤 20% 以下の粒子の細かいクレンザーも含む）を使用しないでください。摩耗によってコーティングの性能が劣化する恐れがあります。

人工大理石（アクリストン）ワークトップのお手入れ

- 通常の汚れの場合は、水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きをしてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけたメラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）または粒子の細かいクレンザー（液体クレンザーなど）で円を描くように磨いてください。それでも落ちない場合は、研磨粒子入りの洗浄具（推奨品：住友スリーエム株式会社 スコッチ・ブライト 抗菌ウレタンスポンジたわしのナイロン不織布側（緑色側）、または 400 番くらいのサンドペーパーで円を描くように磨いてください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様に行います。



メラミンフォーム



研磨粒子入り洗浄具

人工大理石（アクリストン）に傷がついたとき

- 傷がついた場合は、上記の落ちにくい汚れの場合と同様に磨いてください。
- 傷が取り切れない場合は、240 番くらいのサンドペーパーで磨いた後に、400 番くらいのサンドペーパーで円を描くように磨いてください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様に行ってください。

MEMO

汚れや傷のお手入れをした箇所と、その周辺に光沢の違いが見られる場合は、液体クレンザーと水を含んだスポンジで、さらに全体を磨いてください。

- さらに深い傷や欠けが発生した場合は、お買い求めの販売店、またはクリナップカスタマーセンターまでご連絡ください。傷・欠けの状況によっては、修理ができない場合もあります。

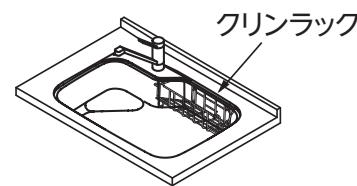
参照

アフターサービスのご用命（クリナップカスタマーセンター） 裏表紙

4.2. ステンレスシンク

ステンレスシンクの底面は精巧なエンボス加工をしており、一般的な使用では傷がつきにくく、傷がついても目立ちません。また、水アカなどの汚れが簡単に落としやすい、美コート(セラミック系の特殊コーティング)も施しています。

MEMO 側面はエンボス加工ではないので、傷の目立ち具合が異なります。



使用上の注意



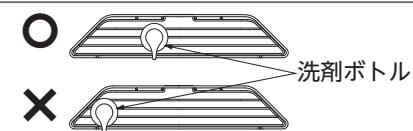
研磨剤入りの洗剤・研磨粒子入りの洗浄具(不織布など)や金属タワシなどで表面をこすらない。また、かたく鋭利なもの・砂・貝殻などを押し付けたり落としたりしない。

傷がつく恐れがあり、汚れが取りづらくなります。



洗剤ボトルをクリンラック(SA/SYシンク用)の端に置かないよう留意する。

クリンラックが傾いて収納物が倒れる恐れがあります。



クリンラック(SA/SYシンク用)の脱着

取り外し方

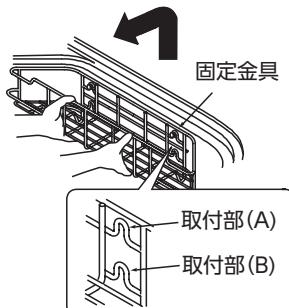
クリンラックの全面を持ち、上に持ち上げる。

取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物を取り出してから行ってください。

取り付け方

シンクの固定金具に、クリンラックの取付部を上から引っ掛ける。

MEMO 取付部(A)、取付部(B)のどちらかを引っ掛けてください。



クリンラック(SV/SK/SD/SBシンク用)の脱着

取り外し方

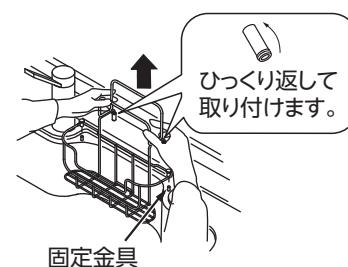
クリンラックの両端を持ち、上に持ち上げ、固定金具から外す。

取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物を取り出してから行ってください。

取り付け方

クリンラックの両端の固定金具に引っ掛ける。

MEMO 人工大理石(アクリストン)ワークトップとステンレスシンクの組み合わせの場合、樹脂キャップを上下ひっくり返して取り付けてください。樹脂キャップとワークトップの間にすき間が空かないことを確認してください。



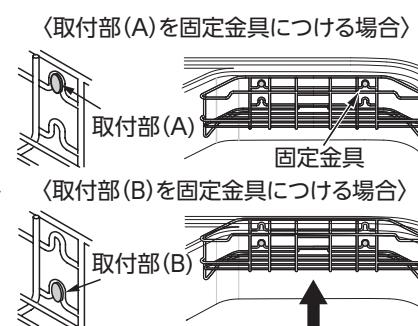
クリンラック(SA/SYシンク用)の上下移動のしかた

クリンラック(SA/SYシンク用)の脱着を参考に、クリンラックを取り外し、上下移動してください。

固定金具に引っ掛ける位置によってクリンラックの高さが変わります。

取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物を取り出してから行ってください。

MEMO フライパンやホットプレートなど、大きいものを洗うときは、取付部(B)を固定金具に引っ掛けるとシンク底面を広くお使いいただけます。



4. 調理アイテムの使い方

4.2. ステンレスシンク

まな板ラック (SA/SY シンク用) の脱着

取り外し方

フックの部分を内側に押してフックを外し、クリンラックからまな板ラックを外す。

取り付け方

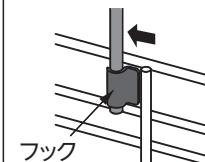
片側のフックをクリンラックにはめ、もう片側のフックを内側に押し込みながらクリンラックにはめる。

T字型補強部品をシンクのバックガードに当たるように取り付け、まな板ラックを動かしてみて、クリンラックから外れないことを確認してください。

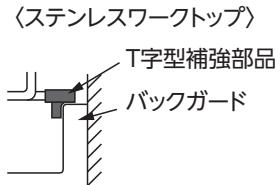
MEMO

- ・人工大理石（アクリストン）ワークトップの場合、T字型補強部品を前後ひっくり返して取り付けてください。
- ・つねにT字型補強部品がバックガードに当たるようにしてください。
固定金具に取付部(A)を引っ掛ける際は、フックをラック上部(a)に取り付けてください。
固定金具に取付部(B)を引っ掛ける際は、フックをラック下部(b)に取り付けてください。

内側へ押し込み、線材から外します。



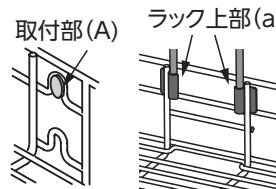
バックガードにT字型補強部品を当たします。



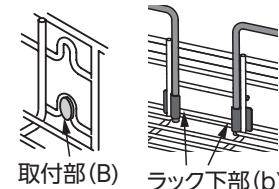
人工大理石ワークトップ T字型補強部品



〈取付部(A)を固定金具につける場合〉



〈取付部(B)を固定金具につける場合〉



お手入れのしかた

ステンレスシンクのお手入れ

- ・毎日のお手入れは、中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。仕上げに、水で洗い流してください。
- ・週に一度のお手入れは、メラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）を使ってください。美しいシンクを保つことができます。

注意

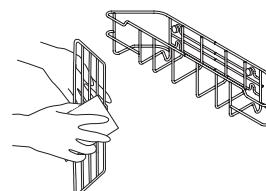
汚れを長時間放置すると、こびり付いて落としにくくなります。

クリンラックのお手入れ

- ・通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・汚れは、クリンラックを外し、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で乾拭きしてください。

MEMO

クリンラックは、一番汚れやすい洗剤やスポンジを置いている底面部分だけを外して、お手入れすることができます。



注意

汚れが溜まったまま放置しないでください。ステンレスシンクのサビの原因になります。

ステンレスシンクで使用できる洗剤・洗浄道具

洗剤を使用する際は、以下の表にあてはまる洗剤・洗浄具を使用してください。「使用できるもの（○）条件付きで使用できるもの（△）」「使用できないもの（×）」を、品名別に参考事例を示しています。

MEMO 実際のご使用時には、洗剤・洗浄具に記載されている使用上の注意に従ってください。

洗剤・洗浄具

使用判断	種類	液性・成分・材質	使用制限内容および調理アイテムへの影響	洗剤名・洗浄具名
○	洗剤類 台所用洗剤	中性・弱アルカリ性・弱酸性洗剤		 各種『ファミリーシリーズ』(花王)  各種『チャーミーシリーズ』(ライオン)
	洗浄具類 スポンジ・メラミンフォーム	スポンジ・メラミンフォーム		 「ウレタンスポンジ下面」(ウレタン部)  「ネットつきスポンジ」  「激落ちくん」(レック)
△	洗剤類 台所用漂白剤 (液状)	塩素系の漂白剤・洗浄剤やアルカリ性の洗剤	高濃度の原液使用や高温使用による長時間放置不可。(サビ・変色の恐れ)	 各種『キッチンハイター』(液状)(花王)
	洗剤類 台所用漂白剤 (泡状)		▼ 使用後すぐ水洗いすれば問題なし。	 各種『キッチンハイター』(泡状)(花王)
× 使用不可	洗剤類 台所用クレンザー	研磨剤入りの洗剤 (クレンザーなど)	傷・摩耗によるコーティングの性能劣化の恐れ	 クレンザー
	洗浄具類 ナイロ・不織布	研磨粒子入りの洗浄具 (不織布など)	傷・摩耗によるコーティングの性能劣化の恐れ	 「ウレタンスポンジ上面」(研磨粒子付き不織布部)
	洗浄具類 金属タワシ	金属タワシ	傷・摩耗によるコーティングの性能劣化、もらいサビの恐れ	 金属タワシ

シンク用以外の洗剤類(シンク用ではないが、シンク内で使われる可能性のある洗剤類)

使用判断	種類	液性・成分・材質	使用制限内容および調理アイテムへの影響	洗剤名・洗浄具名
○	排水パイプ用 台所用合成洗剤	中性・弱アルカリ性・弱酸性洗剤		 『ワイドマジックリン』(花王) ※シンク洗浄には使わないでください。
× 使用不可	排水パイプ用 排水剤パイプ用	ケイ酸塩 〔オルトケイ酸ナトリウム〕と成分表示している洗剤)	長時間接触による固着・変色の恐れ	 オルトケイ酸ナトリウム
	排水洗浄剤	固形または粉末の塩素系の洗浄剤(スメリ取り剤など)	腐食・サビの恐れ	 スメリ取り剤
	トイ洗浄剤など	酸性の洗浄剤(塩酸・硫酸・フッ酸などの強酸、研磨剤入りの酸性の洗浄剤)	サビ・変色の恐れ	 酸性の洗浄剤

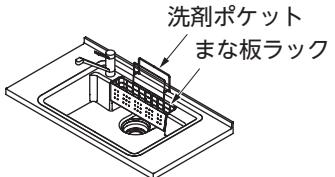
※上記の表以外の洗剤・洗浄具をご使用される場合は、用途・液性・成分が合致するものをお使いください。

4. 調理アイテムの使い方

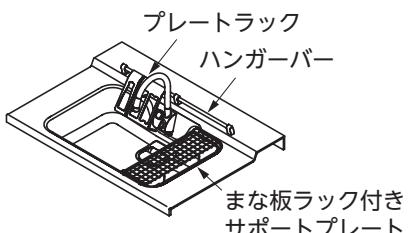
4.3. 人工大理石シンク

人工大理石シンクは、美しさと丈夫さを兼ね備えた、キッチン作業が楽しくなるカラフルなシンクです。高級感のあるすっきりとしたデザインのアクリストンシンクと柔らかなフォルムで清掃性の良いスワンシンクの2種類があります。

〈アクリストンシンク〉



〈スワンシンク〉



4

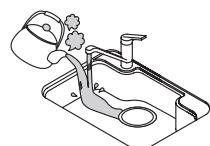
調理アイテムの使い方



禁止

熱湯を長時間流したり、頻繁に流さない。

変色の恐れがあります。熱湯を流す場合は、水栓から水を流しながら行ってください。



禁止

熱い油鍋をシンクの中に直接置かない。

変色・変形などの恐れがあります。



禁止

塩素系の漂白剤をスワンシンクのプレートラックの中に入れない。

液漏れにより、変質・変形する恐れがあります。



塩素系漂白剤



禁止

ゴム製品やゴム脚のついている製品、シンクマットを長時間置かない。

接地面が変色する恐れがあります。直接触れないよう、置き方を工夫してください。



必ず実行

色の濃い食品（キムチ、カレー、紅茶、コーヒーなど）や汚れや色の濃いふきん類の染料、またはアルカリ性洗剤・洗浄剤が付着した場合は、すぐに洗う。

長時間放置すると落としにくくなります。

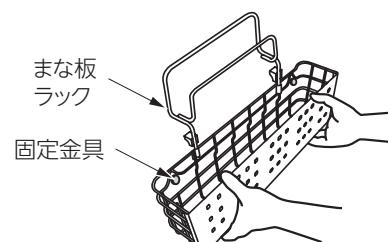
洗剤ポケット（アクリストンシンク用）の脱着

取り外し方

前面を持ち、上へ持ち上げる。

取り付け方

上から両端の固定金具に洗剤ポケットを引っ掛ける。



まな板ホルダー（アクリストンシンク用）の脱着

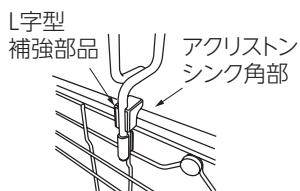
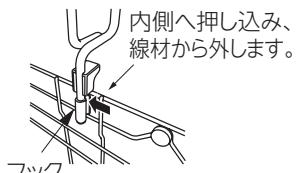
取り外し方

フック部分を内側押してフックを外し、洗剤ポケットからまな板ラックを外す。

取り付け方

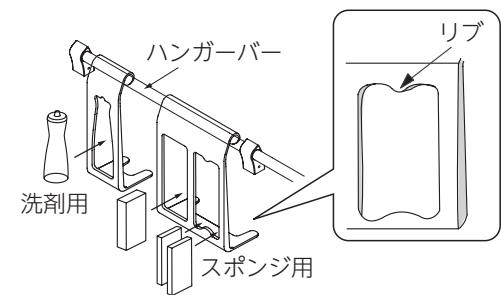
片側のフックを洗剤ポケットにはめ、もう片側のフックを内側に押し込みながら洗剤ポケットにはめる。

L字型補強部品をアクリストンシンクの角部に接するように取り付け、まな板ラックを動かしてみて、洗剤ポケットから外れないことを確認してください。



プレートラック（スワンシンク用）の使い方

- プレートラックをハンガーバーに引っ掛け、洗剤やスポンジを立て掛けで使用します。
- 洗剤用プレートラックには洗剤が1本立て掛けられます。
- スポンジ用プレートラックにはリブ有り開口部に薄めのスポンジが2枚、リブ無しの開口部に厚めのスポンジが1枚入ります。



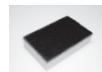
お手入れのしかた

人工大理石シンクのお手入れ

- 毎日のお手入れは中性洗剤をつけたスポンジで、汚れを落としてください。仕上げに、水で洗い流してください。
- 落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけたメラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）や粒子の細かいクレンザー（液体クレンザーなど）、または研磨粒子入りの洗浄具（推奨品：住友スリーエム株式会社 スコッチ・ブライ特 抗菌ウレタンスポンジたわしのナイロン不織布側（緑色側））で、円を描くように磨いてください。仕上げは、毎日のお手入れと同様に行います。



メラミンフォーム



研磨粒子入り洗浄具

注意 底面以外の場所（側面など）には使用しないでください。つやがなくなり、傷がつく恐れがあります。
汚れを長時間放置すると、こびり付いて落としにくくなります。

- 傷がついた場合には、以下のページを参照してください。

参考 人工大理石（アクリストン）に傷がついたとき P22、
アフターサービスのご用命（クリナップカスタマーセンター）裏表紙

洗剤ポケット（アクリストンシンク用）のお手入れ

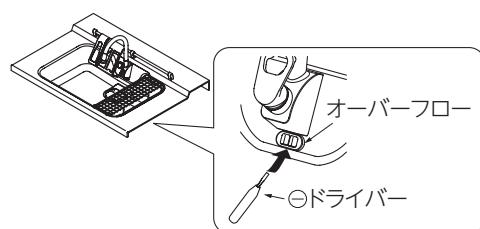
- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、洗剤ポケットを外し、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いて落としてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で乾拭きしてください。
- 洗剤ポケットの前面部分は垂直方向に傷がつくと目立ちますので、汚れを落とすときは水平に拭いてください。

プレートラック（スワンシンク用）のお手入れ

プレートラックを外し、中性洗剤をスポンジまたは水に含んだ布につけて、優しく拭いてください。
タワシなどで強くこすらないでください。

オーバーフロー（スワンシンク用）のお手入れ

残飯などがオーバーフローをふさがないようにしてください。
万が一、中に入ってしまった場合には、水を流してください。
入り口付近につまってしまった場合には、オーバーフローの金具を外して取り除いてください。



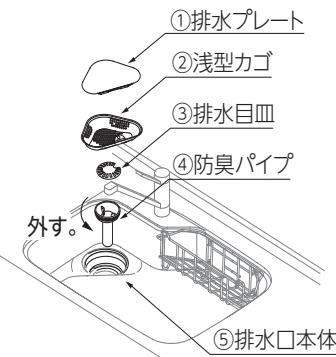
オーバーフロー下部の切り欠き部分を Θ ドライバーを使って押し上げると取り外せます。

4. 調理アイテムの使い方

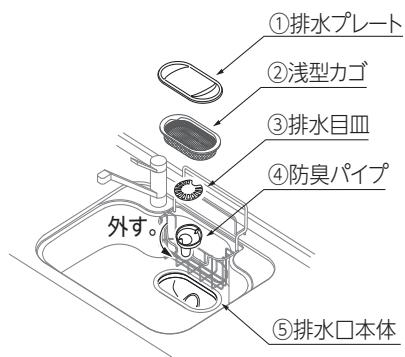
4.4. 排水口まわり

排水口の役割は調理クズを一時的にためることと、排水管からの悪臭防止、防虫をすることです。シンクによって形状が異なります。

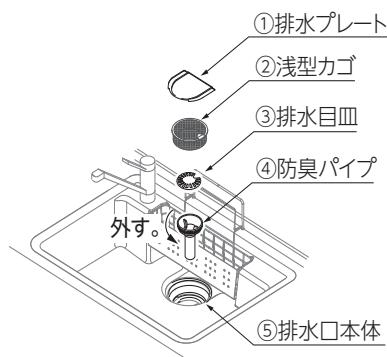
SA/SY ステンレスシンク



SV/SK/SB/SD ステンレスシンク



人工大理石シンク



使用上の注意



必ず実行

浅型カゴ、排水目皿は必ず取り付けて使用する。

排水管に調理クズなどが流れ込み、排水管のつまりの原因になります。



必ず実行

浅型カゴのお手入れは、必ず排水口本体から取り外して行う。

設置した状態で強い力を与えると、変形したり、傷がついたりする恐れがあります。



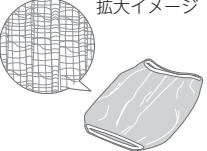
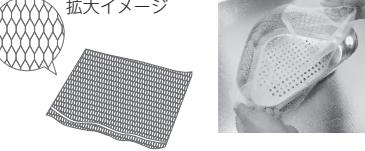
必ず実行

浅型カゴにためたゴミは、こまめに捨てる。

半日以上ためると、悪臭が発生する原因になります。

MEMO 水切りネットを使用した場合、ゴミがつまりやすくなる場合がありますので、よりこまめにゴミを捨ててください。

なお、ご使用になる場合は、下表を参考にしてご使用ください。

浅型カゴ	クリンコーナー
小判型用／三角コーナー兼用等のストッキングタイプ ※20×15cm／20×20cmと記載のあるもの（伸張時） が目安  拡大イメージ	三角コーナー用のネットタイプ ※25×25cmと記載のものが目安  拡大イメージ



禁止

防臭パイプは、通常使用時に取り外さない。

排水管からの悪臭が発生します。排水口本体のお手入れと高圧洗浄を行う際に取り外します。



禁止

洗剤をステンレス部分に長時間放置しない。

変色の恐れがあります。



禁止

成分にケイ酸塩（オルトけい酸ナトリウムと成分表示している洗剤）を含んだ洗剤は使用しない。

万一、誤って使用した場合は、シンクや排水口本体に残らないよう水できれいに洗い流してください。

お手入れのしかた

部品ごとのお手入れ方法

- ①排水プレートと SA/SY ステンレスシンクの②浅型カゴ・クリンコーナーは、表面にステンレスシンクと同じ美コート（セラミック系特殊コーティング）を施しています。ステンレスシンクと同様のお手入れをしてください。

参考 ステンレスシンクのお手入れ P24、ステンレスシンクで使用できる洗剤・洗浄道具 P25

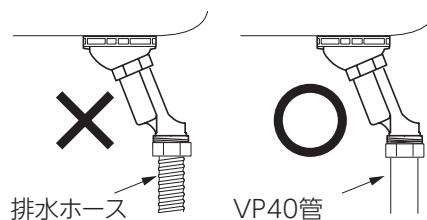
- 排水口周りの、各部品のお手入れは下記の表を参考に行ってください。

部品名	お手入れの目安	方法
①排水プレート	週 1 回以上	
②浅型カゴ		中性洗剤を使用する
③排水目皿		
④防臭パイプ	・月 1 回程度 ・臭いやつまりを感じたら その都度	中性洗剤をスポンジや 洗浄ブラシなどにつけて こすり落とす
⑤排水口本体		

MEMO ④防臭パイプの取り外しは反時計回りに回し、取り付けは時計回りに回してください。

集合住宅などにおける集中洗浄（高圧洗浄）時の留意点

- 洗浄前に③排水目皿と④防臭パイプを取り外し、洗浄後は必ず取り付けてください。
- 排水管洗浄業者による排水管の集中洗浄（高圧洗浄）をする場合は、排水口・排水トラップに高い水圧をかけないように打ち合わせをしてください。排水器具などが変形し、水漏れの原因になります。
- 集中洗浄（高圧洗浄）に使用するホースは樹脂製を推奨します。
- 排水ホースで接続されている場合は、高圧洗浄はできません。フリーパイプや肉厚管（VP 管）などで直管配管している場合のみ、高圧洗浄が可能です。



4.5. シンク用アクセサリーパーツ

シンク周りをより使い勝手よく使用できるアクセサリーパーツです。シンク形状により対応しているパートが異なります。よくご確認の上、ご利用ください。



使用上の注意

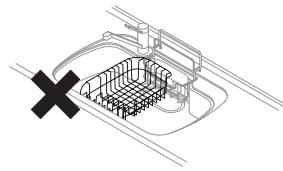
●サポートプレート、水切りバスケット、まな板



シンクにしっかり載せて使う。横にスライドさせない。

禁止

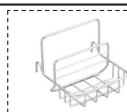
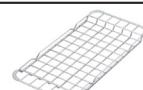
落下する恐れがあります。



ステンレスシンク用アクセサリーパーツ

キッチン奥行		65cm/80cm/98cm	65cm/80cm/98cm	60cm	
お使いのシンク	ステンレスシンク	SYシンク W60×D52×H18.5cm	SAシンク W75×D52×H18.5cm	SVシンク W67×D52×H20.4cm	SKシンク W82×D52×H21.5cm
付属品	クリンラック	 KAP-CK3 ¥6,000	 KAP-CK2 ¥6,000	 KAP-SP13 ¥6,000	 KAP-SP14 ¥6,000
	クリンプレート	 KAP-HP11 ¥3,800		 KAP-HP9 ¥3,000	
	浅型カゴ	 KAP-AG2 ¥5,000		 KAP-H2 ¥1,500	
オプション品	止水キャップ/止水フタ	 ZKPLNN-K ¥800		 F-3 ¥1,300	
	サポートプレート	—	—	 ●ドット柄用 ZKPMSN-K ¥6,000	—
	サポートプレートメッシュタイプ	 ZKPPJN-K ¥6,000	 MP-9 ¥5,900	 ZKPPKN-K ¥6,000	 ZKPPUN-K ¥6,000
	まな板ラック/まな板	 ZKPAFN-K ¥1,000	—	 MHK-1 ¥6,500	—
	水切りバスケット	 ZKPNNN-K ¥5,500	 KAP-S5 ¥5,500		—
	クリンコーナー	 ZKPKNN-K ¥8,500		※ステンレス製の三角コーナーです。 SA/SYシンクでは、フタの代わりに排水口上部に 設置してお使いいただけます。	

人工大理石シンク用アクセサリーパーツ

キッチン奥行	65cm/80cm/98cm		65cm/80cm	
お使いのシンク	アクリストンシンク			
	ACシンク W69×D49.2×H19.1cm	ABシンク W84×D49.2×H19.1cm	AQシンク W64.5×D52.5×H19.5cm	APシンク W77.5×D52.5×H19.5cm
付属品	プレートラック	—		 ●スponジ用 KAP-PL2 ￥900  ●洗剤用 KAP-PL1 ￥700
	洗剤ポケットラック ※…線内はオプション品	 KAP-SP4 ￥8,000		 ●プレートラックに抵抗感のある方に一般的なワイヤー製洗剤ラックをご用意しています。 ZKPAMN-K ￥3,000
	排水プレート	 KAP-HP5 ￥3,000	 KAP-HP4 ￥3,000	
	浅型カゴ	 KAP-H1 ￥1,500		
	サポートプレートメッシュタイプ	—	 KAP-S6 ￥5,500	 KAP-S9 ￥7,000
オプション品	止水キャップ	 ZKPLNN-K ￥800		

表示価格は税抜き価格です。

※商品仕様および価格は、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご注文・お問い合わせは、クリナップテクノサービス株式会社アクセサリーパーツ係へどうぞ。

0120-846-447

(受付時間／平日9:00～18:00) ※諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

アクセサリーパーツをご注文いただいた後、お客様のご自宅へ10日以内にお届けいたします。

※購入申込集中時や連休前後等諸般の事情、お届け先が離島などの一部の地域には、お届けが遅れる場合もございます。

※商品は十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

- 商品代金とは別に送料がかかります。
- 商品の送料は一律600円（税抜き）とさせていただきます。但し、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）以上の場合には送料が無料となります。また、配送先は日本国内に限らせていただきます。

※各種割引サービスの適用により、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）未満になった場合でも、割引適用前の合計金額が5,000円（税抜き）以上であれば、送料が無料となります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.1. キャビネットの収納例

本項では収納例をご紹介します。豊富な収納量と取り出しやすさを兼ね備えたキッチンですので、ご参考の上、お役立てください。なお、キッチンには様々な形状やキャビネット構成があるため、イラストとお客様がご利用の商品が異なる場合があります。

MEMO うきうきポケットなしのキャビネットをご利用の場合は、うきうきポケット部の収納物と同じ、または近くのキャビネットのハンドエリア収納に収納してください。

5

収納アイテムの使い方-キャビネット

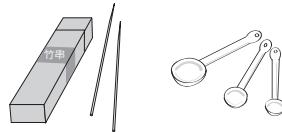
ハンドエリア収納

フロアコンテナ

コンロキャビネット

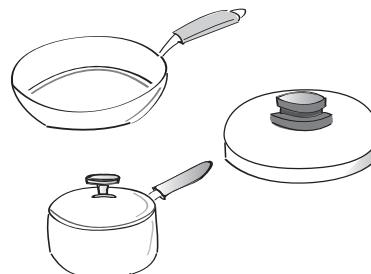
コンロ横引出し

コンロ周りで使用する小物を収納
菜箸、計量スプーン、竹串、家庭用油凝固剤



ステップボックス

火周りで使用する薄型調理器具を収納
フライパン、フライパンフタ、片手鍋、鍋フタ、落としビタ



引出し部

火周りで使用する鍋類を収納
両手鍋、片手鍋、中華鍋、圧力鍋、蒸し器、卵焼き器



引出し部

使用頻度が低い、季節使いの調理器具を収納
土鍋、天ぷら鍋、せいろ、カキ氷器



ポケット部

あく取りシート、家庭用油凝固剤



ベースキャビネット

1段目

調理小物、カトラリー等の使用頻度の高い小物や食器を収納
菜箸、コルク抜き、缶切り、フォーク、ナイフ、ふきん、栓抜き、計量スプーン、しゃもじ

引出し部

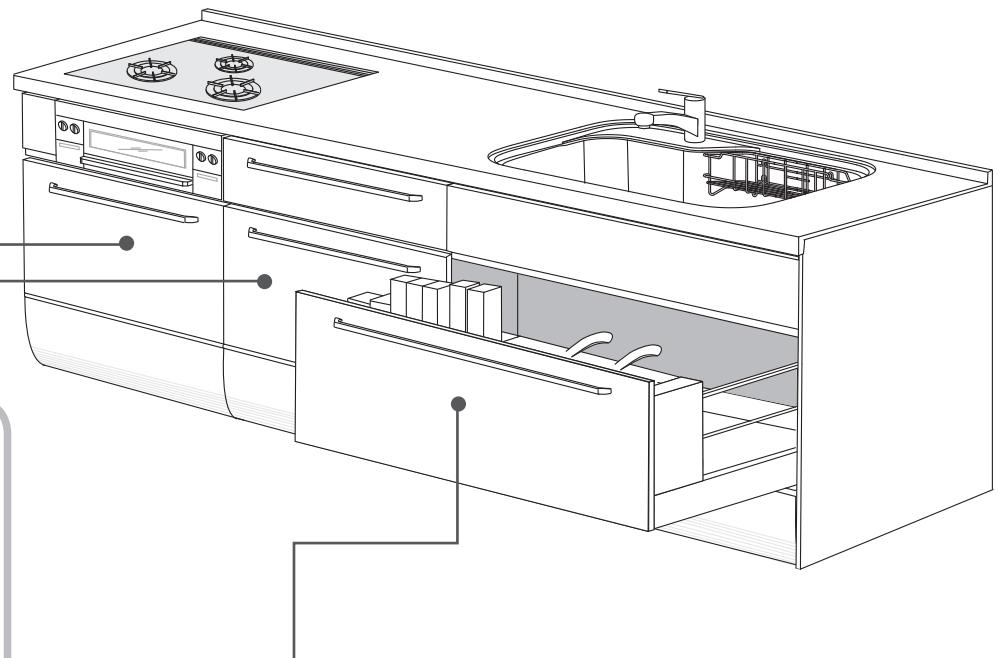
調味料や粉物の食材類を収納
調理油、ゴマ油、しょうゆ、小麦粉、パン粉、砂糖、塩、かつおぶし、レトルト食品、乾麺

引出し部

ストック用の食材類や使用頻度の低い容器等を収納
缶詰、ビール、ストック用レトルト食品、樹脂容器、弁当箱

ポケット部

スパイス類のストック品



シンクキャビネット

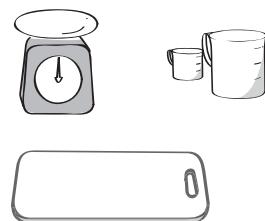
うきうきポケット部・包丁差し

使用頻度の高い雑貨、レードル類を収納
ラップ、アルミホイル、食品保存袋、
クッキングシート、おたま、フライ返し、
キッチンばさみ、
包丁（包丁差し収納）、
まな板（まな板ラック収納）



引出し部

水周りでよく使う調理道具を収納
ボール、ざる、計量カップ、おろし器、
はかり、ふるい



引出し部

台所清掃用具等の日用ストック品や、
卓上調理器具等の週末家電を収納
スポンジ、洗剤、タワシ、漂白剤、
ハンドソープ、ゴム手袋、
カセットコンロ、ホットプレート等



ポケット部

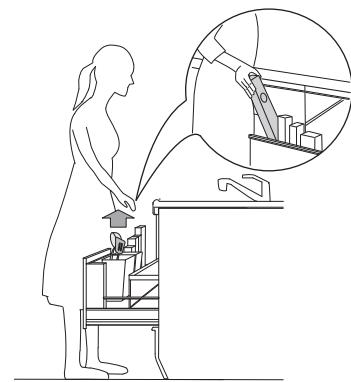
ラップ、アルミホイル等のストック品



5.2. キャビネット (うきうきポケット)

うきうきポケットには、次のような特徴があります。

- ・うきうきポケットは、調理道具を取り出しやすい位置まで上昇させます。また、引出しを閉めると連動して下降します。
- ・包丁差しも上昇します。



MEMO

各ポケットには仕切り板が1枚ついています。ポケット内の溝に合わせて、脱着できます。

使用上の注意



必ず実行

うきうきポケットに耐荷重以上のものを載せない。

引出しの開閉が重くなったり、動きが悪くなったりする恐れがあります。

参照

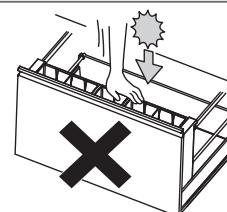
うきうきポケット P.16



禁止

うきうきポケットに強い力を与えない。

うきうきポケットが故障したり、破損したりする恐れがあります。



禁止

ガイドアームにものを載せない。

うきうきポケットが故障したり、破損したりする恐れがあります。



収納物の大きさ・重さ例

シンクキャビネットのうきうきポケット				
収納物	幅	奥行	高さ	重さ
ラップ	5cm	5cm	32cm	180g
おたま	9cm	9cm	32cm	100g
フライ返し	8cm	5cm	32cm	100g
レトルト食品	14cm	2cm	18cm	180g

MEMO

・うきうきポケットに収納可能な収納物の高さは、32cmまでです。

・収納物の重さによってはポケットが上昇している途中で引出しから手を離すとポケットが下がってしまう場合がありますが、故障ではありません。

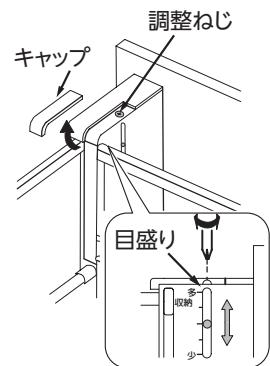
引出し開閉力の調整のしかた

うきうきポケットはキャビネットの大きさ、収納物の重さによって、引出しを開閉する力やポケットが上昇し始める位置が異なります。引出しの開閉が重たい場合は、調整することができます。

左右の本体の上部にあるキャップを外し、調整ねじを+ドライバーで回して調整する。

- ・開く力が重い場合は、左右の調整ねじを時計回りに回す。
- ・閉める力が重い場合は、左右の調整ねじを反時計回りに回す。

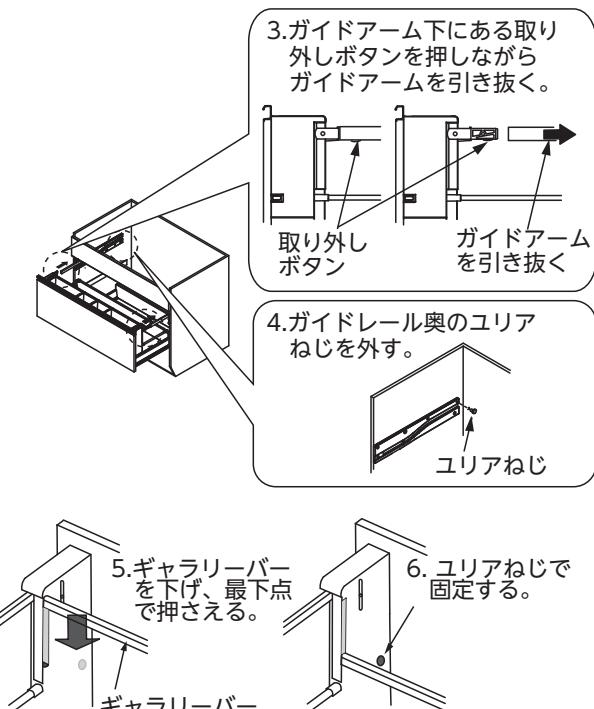
MEMO 機構部側面にある目盛りは左右同じ位置に調整してください。



チャイルドロックのしかた

小さなお子様がいたずらしないように、うきうきポケットを上昇させない仕様とすることができます。

1. 引出し開閉力の調整のしかたを参考に、うきうきポケット部本体の上部にある調整ねじを反時計回りに回して、機構部側面にある目盛りを少にする。
2. ギャラリーバーについているポケットをすべて外す。
3. ガイドアーム下にある取り外しボタンを押しながら、ガイドアームを奥側に抜く。
4. ガイドレール奥のユリアねじを外す。
5. ギャラリーバーを下げ、最下点で押さえる。
6. ユリアねじを右図のようにうきうきポケット部本体の内側に開いているねじ穴に入れ固定する。



〈うきうきポケットをキャビネット内側から見た図〉

MEMO

- ・取り外したガイドアームは保管してください。
- ・チャイルドロックを解除する場合は、逆の手順で作業してください。

注意 チャイルドロック解除時に、うきうきポケット部本体の内側についているユリアねじを取り外す際は、必ずギャラリーバーを押さえながら取り外してください。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット 5.3. キャビネット (引出し)

- 引出しあは、うきうきポケットの有無によって取り外し方が異なります。ご使用のキッチンセットをご確認の上、ご覧ください。
- 引出しには、閉めるときの音や衝撃をやわらげるブルモーション機構を採用しています。(一部機種は除く)

使用上の注意



引出しにものを入れすぎない。

禁止

収納物の重量や高さによっては、引出しの開閉がしにくくなったり、収納物が上の扉とぶつかったりする恐れがあります。

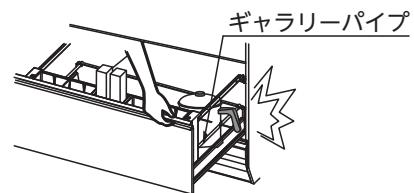
ステップボックス・スライドボックス付の場合、引出しやうきうきポケットには、ステップボックス・スライドボックスとぶつからないように収納物を入れてください。

参照 重量に関する規定 キャビネット P.16



必ず実行

引出し内の左右のギャラリーパイプやステップボックス・スライドボックスよりも外側に収納物が出ないようにする。

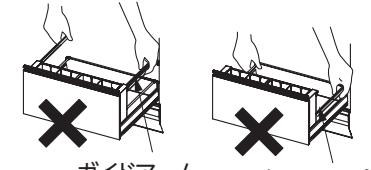


うきうきポケットの機構部と収納物がぶつかって破損したり、キャビネットや扉を傷つけたりする恐れがあります。



ガイドアームやギャラリーパイプを持って引出しを脱着しない。

故障する恐れがあります。



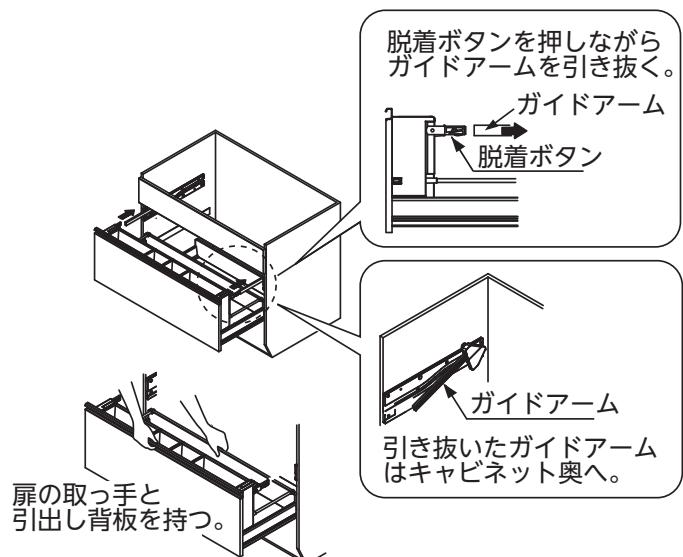
ガイドアーム

ギャラリーパイプ

うきうきポケット付引出しの脱着

取り外し方

- 引出しあうきうきポケットに入っている収納物をすべて取り出す。スライドボックスがついている場合は取り外す。
- 参照 5.6. スライドボックス付キャビネット P.41~42
- 引出しをストップするところまで引き出す。
- ガイドアーム下にある脱着ボタンを押しながらガイドアームを奥側へ引き抜く。
- 扉の取っ手と引出し背板を持ちながら少し持ち上げて（“バチッ”と音がしてロックが外れる）、レールと平行に静かに引き出す。



取り付け方

- 受けレールを奥まで入れる。
- 引出しの奥 $1/3$ くらいを受けレールに載せ、レールと平行に静かに奥まで押す。
（“カチッ”と音がしてロックが掛かる）
- 3~4回引出しを開閉させ、引出しがしっかりと作動することを確認する。
- ガイドアームを機構部の固定部品にしっかりと差し込む。
- 片手でポケット後部を押しながら引出しのレールと平行に静かに奥まで押す。
- 3~4回引出しを開閉させ、引出しのブルモーション機構と、うきうきポケットがしっかりと作動することを確認する。

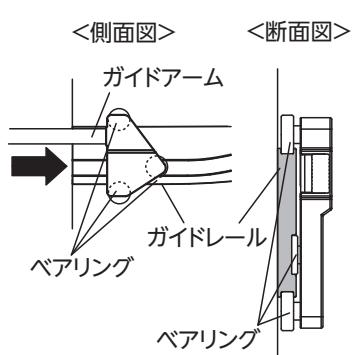
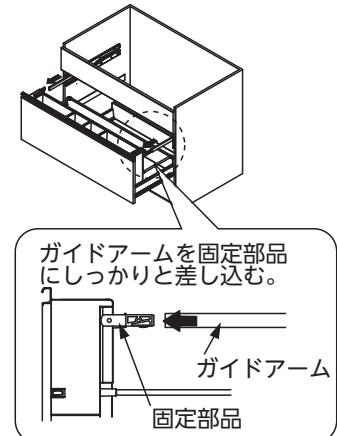
MEMO

ポケットに何も収納物がない場合、閉める強さが弱すぎると途中で引出しが跳ね返ってきますが、故障ではありません。
適度な強さで閉めると、引出しが閉まりきる約5cm手前でゆっくりと閉まります。

※差し込みが不十分だと、脱着ボタンが変形し、ガイドアームが変形する恐れがあります。

※ガイドアームがガイドレールから外れてしまった場合、固定部品からガイドアームを外してから、右図のようにガイドアームを平行にし、3つのベアリングがガイドレールの溝に入っていることを確認しながらガイドアームをガイドレールに差し込んでください。

ガイドアームが差し込めたら、上記の手順で引出しを入れて、うきうきポケットがしっかりと作動することを確認してください。



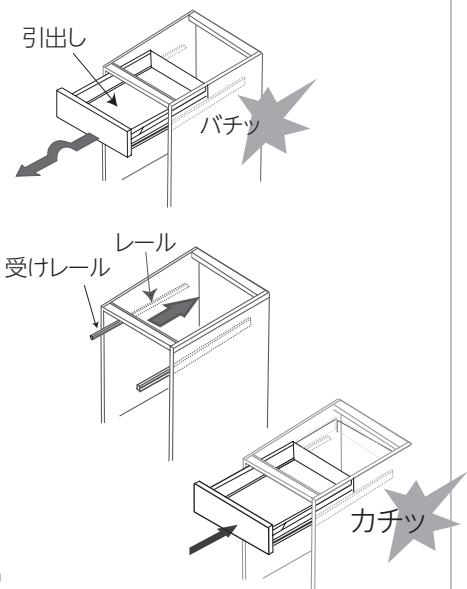
うきうきポケットなし引出しの脱着

取り外し方

- 引出しに入っている収納物を全て取り出す。
- 引出しをストップするところまで引き出す。
- 少し持ち上げて（“バチッ”と音がしてロックが外れる）、レールと平行に静かに引き出す。

取り付け方

- 受けレールを奥まで入れる。
- 引出しの奥 $1/3$ くらいを受けレールに載せ、レールと平行に静かに奥まで押す。（“カチッ”と音がしてロックが掛かる）
- 3~4回引出しを開閉させ、引出しのブルモーション機構がしっかりと作動することを確認する。



引出し開放防止部品付キャビネット（オプション）の使い方

引出し開放防止部品は、地震などのゆれにより、ロック機構が働き、引出しが開かなくなります。
地震が終わり、ゆれが止まると、自動的にロックが解除されます。

注意

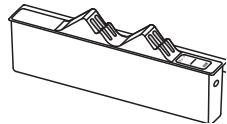
使用環境、または状況など（建物の構造・階数、振動の大きさ・性質）により、性能を十分に発揮できない場合があるのでご注意ください。なお、収納物の破損など損害については、補償の対象になりません。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

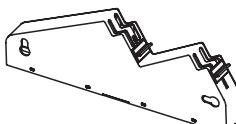
5.4. 包丁差し

包丁差しは3種類のタイプがあります。使用されている包丁差しをご確認の上、お読みください。

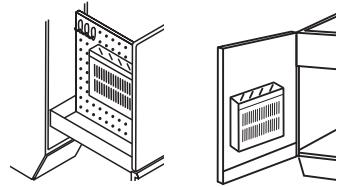
〈うきうきポケット付
キャビネット用〉



〈うきうきポケットなし
キャビネット用〉



〈フリースペースキャビネット、
シンクキャビネット (開き扉タイプ) 用〉



使用上の注意



必ず実行

包丁は水気をよく拭き取ってから収納する。

包丁をぬれたまま収納すると、扉や引出しが変形したり、腐食したりする恐れがあります。



必ず実行

確実に包丁を差し込む。

扉を引き出したときに包丁がガタつき、思わぬケガをすることがあります。

5

収納できる包丁の本数・大きさ

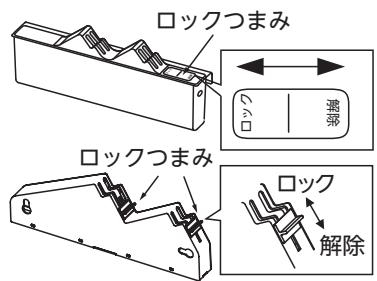
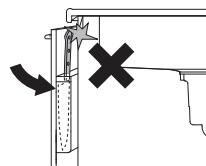
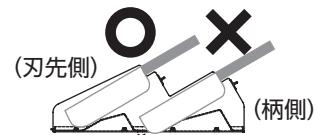
部位	収納本数	刃の長さ	刃の厚み	刃の幅
うきうきポケット付 キャビネット用	差込口 (大)	2本	210mm以下	10mm以下
	差込口 (小)	2本	210mm以下	6mm以下
うきうきポケットなし キャビネット用 ※1	差込口 (大)	2本	210mm以下	8mm以下
	差込口 (小)	2本	210mm以下	5mm以下
フリースペースキャビネット、シン クキャビネット (開き扉タイプ) 用	差込口 (大)	1本	215mm以下	6mm以下
	差込口 (小)	3本	215mm以下	4mm以下

注意 包丁の形状によっては、上記の寸法を満たしていても収納できない場合があります。

MEMO

- 包丁差しによっては差込口が大小2タイプあるものがあります。刃の厚みがある出刃包丁などは、差込口 (大) に収納してください。
- フリースペースキャビネット用、シンクキャビネット (開き扉タイプ) の場合は、右図のサイズ以下の包丁が収納できます。大きなサイズの包丁を収納すると扉が閉まらない恐れがあります。

※1: うきうきポケットなしキャビネット用包丁差しでは、差し込み口により収納できる包丁が異なります。柄側の差し込み口に収納できない場合、刃先側の差し込み口に収納できないか、ご確認ください。



チャイルドロックのしかた

●うきうきポケット付キャビネット用

包丁差しの上面のロックつまみを「ロック」方向へずらすと、包丁が抜けなくなります。ロックを解除する場合は、ロックつまみを下へ押しながら「解除」方向へずらしてください。

●うきうきポケットなしキャビネット用

包丁差しの上面のロックつまみを「ロック」方向(上)へずらすと、包丁が抜けなくなります。ロックを解除する場合は、ロックつまみを「解除」方向(下)へずらしてください。

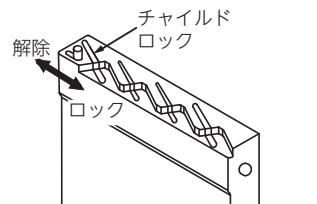
チャイルドロックのしかた (つづき)

注意

- ・サイズの小さい包丁は、幅の狭い包丁差込口に収納してください。差込口とサイズが合っていないと、ロックが掛からない恐れがあります。
- ・刃と柄の部分に段差の少ないものは、収納しないでください。ロックが掛からず、引出しを引いた際に包丁が飛び出す恐れがあります。
- ・ロックを掛けるときはカチッというまでロック方向にずらしてください。しっかりとロックが掛からず包丁が抜ける恐れがあります。

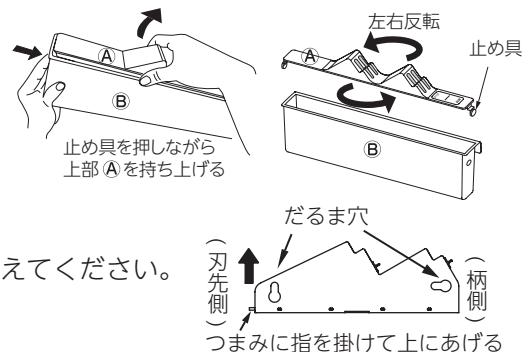
●フリースペースキャビネット用・シンクキャビネット用 (開き扉タイプ)

包丁差しのロックつまみを押しながら右へスライドさせると、包丁が抜けないようにロックされます。柄と刃の部分に段差が少ないものは、ロックが掛かりません。



包丁差しの脱着

- ・包丁差しは、一部または全体を取り外してお手入れすることができます。
- ・うきうきポケット付キャビネット用、うきうきポケットなしキャビネット用の場合、壁にひじが当たって包丁差しが取り出しにくいときや、利き手によって使いにくいときは、次の手順で取り外し、包丁差しの向きを変えてください。



●うきうきポケット付キャビネット用

本体②を持ち、包丁差しの側面にある止め具の片方を押しながら、包丁差し上部①を持ち上げる。包丁差し上部①が外れます。

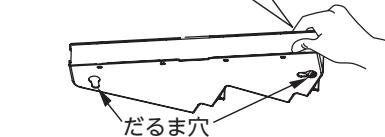
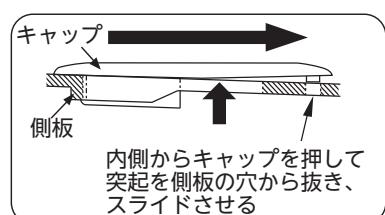
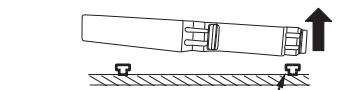
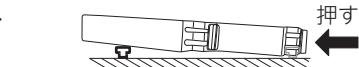
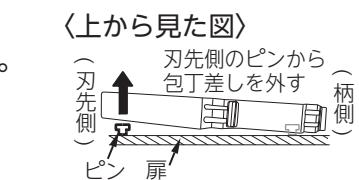
MEMO 上部①は左右反転して取り付けることができます。

●うきうきポケットなしキャビネット用

- ・包丁差し本体のだるま穴に扉裏面の2つのピンを差し込んで固定しています。次の手順で扉から外してください。

1. 包丁差しの刃先側の側面の下部にあるつまみに指を掛けてカチッというまで強く上に引っ張ります。そのまま引出しの奥側に動かして刃先側のピンから包丁差しを外します。
2. 反対側の側面をカチッというまで押してから引出しの奥側に動かすと、もう一方のピンから包丁差しが抜けて扉から完全に外れます。
3. 図のように本体の側板を開いて底板の突起を本体側板の穴から外していきます。
4. 包丁差しの向きを変える場合は、固定していなかった方のだるま穴についているキャップを包丁差しの内側から押しながらスライドさせて外し、反対側に取り付けます。
5. 底板をはめ、包丁差しを扉に取り付けます。
取り付けは逆の手順で行ってください。
だるま穴の正しい位置にピンがはまるとカチッといいます。
そこまでしっかりと押し込んでください。

MEMO 本体と扉の間にすき間があると、ピンがはまらない場合があります。
本体を扉に押し当てながら取り付けてください。



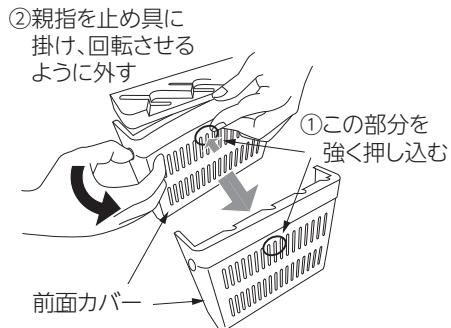
5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.4. 包丁差し

●フリースペースキャビネット用・シンクキャビネット (開き扉タイプ)

前板カバーを取り外す場合は、次の手順で行ってください。

1. 右図のように前面カバーの上部中央（通気口の上）を指で強く押しながら本体左（または右）にある止め具部に親指を引っ掛け、人差し指でカバーを押さえながら回転するように取り外します。
2. 止め具が外れた側から、前面カバーを本体から取り外します。



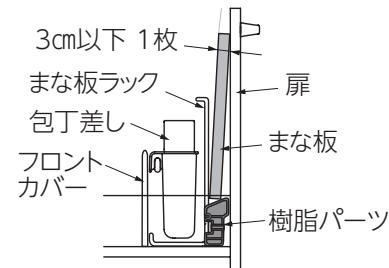
注意

- ・止め具を押し込みすぎないようにしてください。止め具が破損する恐れがあります。
- ・本体受けを固定しているねじは外さないでください。包丁の落下につながる恐れがあります。

5.5. まな板ラック

5

- ・うきうきポケット付シンクキャビネットには、まな板ラックがつきます。
- ・キャビネット内部にあるまな板ラックには、高さ 29cm 以下、厚さ 3cm 以下のまな板を 1 枚収納できます。

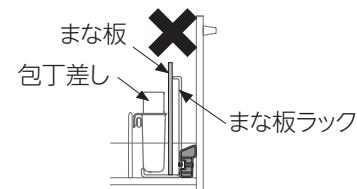


使用上の注意



まな板ラックと包丁差しの間にまな板を収納しない。

まな板と包丁差しがぶつかって破損する恐れがあります。



まな板ラックの高さ調節

使い勝手の良い高さでまな板が取り出せるように、まな板の大きさに対する高さ調整ができます。

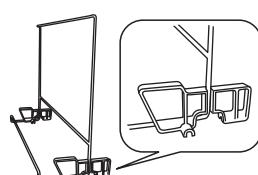
MEMO まな板ラックを取り外す場合は、包丁差しを外した後に行ってください。

●高さ 23 ~ 29 cm のまな板を収納する場合

取り付け方図のとおり樹脂パートを左右に取り付けてください。

MEMO 樹脂パートを外す際は、取り外し方図のように樹脂パートを回して、取り外してください。

取り付け方図



取り外し方図

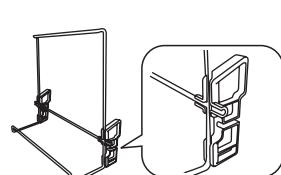


●高さ 23 cmまでのまな板を収納する場合

取り付け方図のとおり樹脂パートを左右に取り付けてください。

MEMO 樹脂パートを外す際は、取り外し方図のように樹脂パートを回して、取り外してください。

取り付け方図



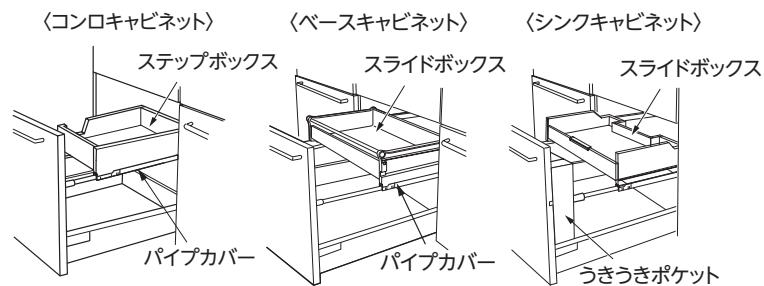
取り外し方図



5.6. ステップボックス・スライドボックス付キャビネット

よく使う調理器具や高さの低い収納物を入れるのに便利なステップボックス・スライドボックスがついています。

スライドボックスは、手前の取っ手を握って前後に動かすことができます。

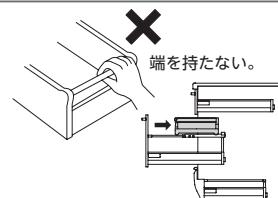


使用上の注意



扉を押さえながらスライドボックスの取っ手中央部を持ち、ゆっくりと前後にスライドさせる。

取っ手の端を持って操作したり、斜めに力を加えて引き出したりすると、脱輪して破損の原因になります。



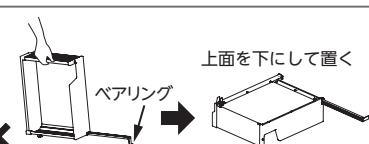
ステップボックス内に調味料や食材を収納しない。

熱の影響を受け、調味料や食材が劣化する恐れがあります。



ステップボックスを置く際は、上面を下にして置いてください。

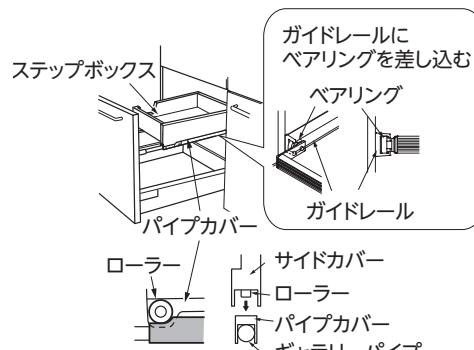
ベアリング部を下にして置くと、変形・破損する恐れがあります。



ステップボックスの脱着

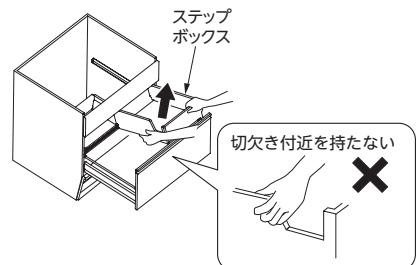
取り外し方

引出しを全開させて切欠き部分を持たないように、ステップボックスの左サイドの底板と取っ手を持ち、斜め上へ持ち上げる。



取り付け方

ガイドレールに両端のベアリングを差し込みながら、パイプカバーの凸部分とステップボックス裏側右端にあるサイドカバーの溝部分を合わせて、ステップボックスを載せる。



注意

- 切欠き付近を持たないようにしてください。変形する恐れがあります。
- 右側のサイドカバー後端部がパイプカバー後方の立ち上がり部を越えるようにしてください。



5.6. ステップボックス・ライドボックス付キャビネット

スライドボックスの脱着 (ベースキャビネットの場合)

取り外し方

引出しを全開させてスライドボックスの両サイドを持ち、上へ持ち上げる。

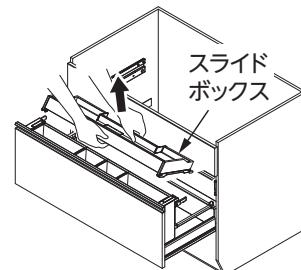
取り付け方

パイプカバーの凸部分とスライドボックス裏側両端にあるサイドカバーの溝部分を合わせて、スライドボックスを載せる。

スライドボックスの脱着 (シンクキャビネットの場合)

うきうきポケットのガイドアームを引き抜いた状態でスライドボックスの脱着を行います。

〈シンクキャビネット〉



取り外し方

1. P.36 の 1. ~ 3. を参考に、うきうきポケットのガイドアームを奥側へ引き抜く。
2. スライドボックスの取っ手と背板を持ち、斜め上へ持ち上げる。

取り付け方

1. パイプカバーの凸部分とスライドボックス裏面両端にあるサイドカバーの溝部分を合わせて、スライドボックスを載せる。
2. P.37 の 4. ~ 6. を参考に、うきうきポケットのガイドアームを差し込む。

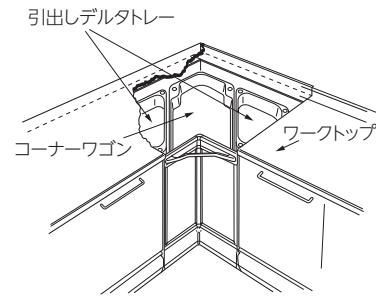
注意

パイプカバーの凸部分に確実に載っているか、確認してください。ずれないと、脱落する恐れがあります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.7. ワゴン付コーナーキャビネット

普段使用のものをサッと引き出せるコーナーワゴンに、あまり使用しないものを両サイドの引出しデルタトレーに、それぞれ収納することをお勧めします。



使用上の注意



必ず実行

引出しデルタトレー やコーナーワゴンをキャビネットに収納する際は、ゆっくりと押し入れる。

勢いよく入れると、隣の扉に当たって傷がついたり、収納物が転倒したり、扉やレール、樹脂部品が破損する恐れがあります。



禁止

コーナーワゴンの収納量が少ない場合に、取っ手を握りながら下方に向かって力を加えない。

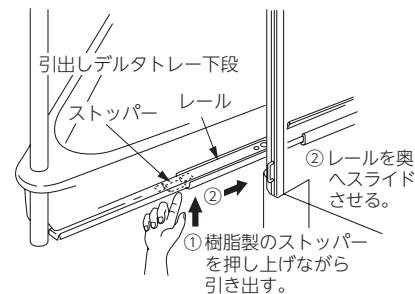
コーナーワゴン後方のキャスターが持ち上がることがあります。水平方向に力を加え、ゆっくり押し込んでください。

引出しデルタトレーの脱着

取り外し方

- レール下面にある樹脂製のストッパーを指で上に押し上げながら、引出しデルタトレーをいっぱいまで引き出す。
- レールをキャビネットの奥方向へスライドさせる。

レールから取り外せるようになります。レールから外れた状態では、引出しデルタトレーは自立できませんので、倒れないよう手で支えてください。



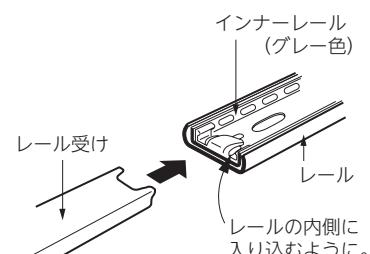
注意

レールがない状態では、引出しデルタトレーは自立できません。必ず、収納物を取り除いてから取り外してください。

取り付け方

- 側板についているレールを奥まで入れる。
- インナーレール(グレー色)をレール手前に移動させる。
- 引出しデルタトレーについているレール受けを、レールの内側に入り込むように当てがって、奥まで押し込む。
レールの奥になるほど、少し強めに押してください。
- 引出しデルタトレーを引き出して、所定の位置でトレーが止まる位置を確認する。

外れる場合は、再度、引出しデルタトレーを取り付けて、前に取り付けたときよりも、さらに奥に押し込んでください。



5.8. ボトル対応スライドキャビネット

- ボトル対応スライドキャビネットには一升ビンやペットボトルを収納することができます。また、上部の網カゴには、調味料の小ビンなどが収納できます。
- 上部の網カゴは、収納量に応じて、取付位置を上下に可動できます。一升ビンを2本以上収納する場合は、網カゴを上段に取り付けてください。

MEMO

ボトル対応スライドキャビネットは、収納ラックに何も入れない場合や、小物類のみを収納した場合は、引出しの開閉時にぶれが大きく感じることがあります、故障ではありません。

〈一升ビン4本収納の場合〉



〈一升ビン1本収納の場合〉



ボトル用仕切りの脱着

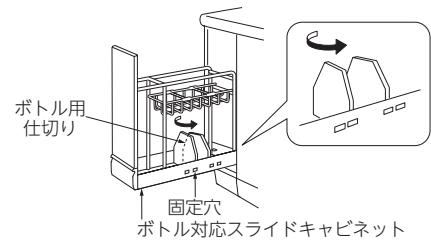
取り外し方

右図の矢印のように仕切りを斜めにして取り外す。

取り付け方

側面の固定穴に合わせて仕切りを差し込む。

“カチッ”と音がするまで、しっかりと差し込んでください。



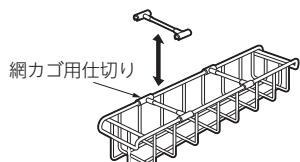
網カゴ用仕切りの脱着

取り外し方

網カゴをボトルラック本体から外し、仕切りのT字の樹脂部分を強く引っ張って外す。

取り付け方

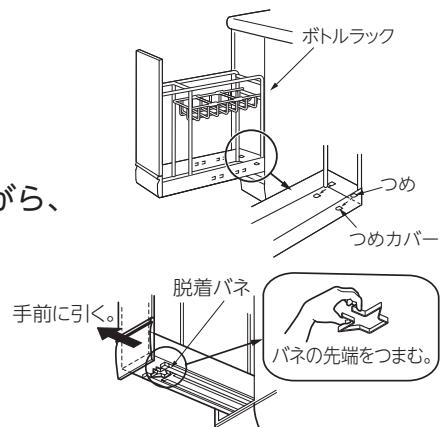
取り外したときと逆の手順で取り付ける。



ボトルラックの脱着

取り外し方

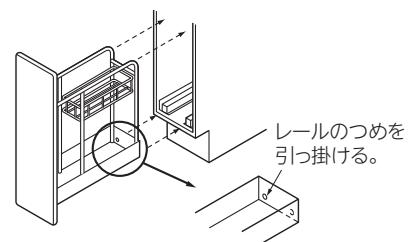
- ボトルラックを引き出す。
- ボトルラック奥側についているつめカバーを取り外す。
- ボトルラック本体の下側の脱着バネの先端をつまみながら、ラック本体を手前に引いてレールから取り外す。

**取り付け方**

- レールをキャビネット内に収納する。
- ボトルラック本体下側の脱着バネの先端をつまみながら、レールに合わせて脱着バネを取り付け、ボトルラック本体を奥側までスライドさせる。

確認のため、ボトルラックを手前にスライドさせ、ラック奥側にレールのつめが掛かっているかどうか確認してください。つめが掛かっていない場合は、もう一度ボトルラックをしっかりとキャビネット奥に収納してください。

- ボトルラック奥側のつめのカバーを取り付ける。

**注意**

ボトルラックを取り外す場合は、収納物を取り除いてから行ってください。

5.9. 開き扉・引出し前板・棚板

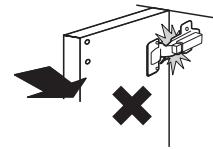


使用上の注意



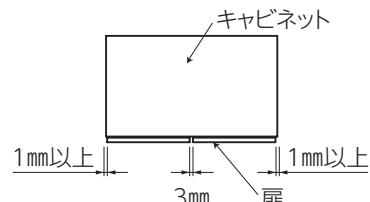
開き扉を無理に力を入れて急に閉めない。

サイレント効果が弱まるばかりでなく、サイレントダンパーが破損する恐れがあります。

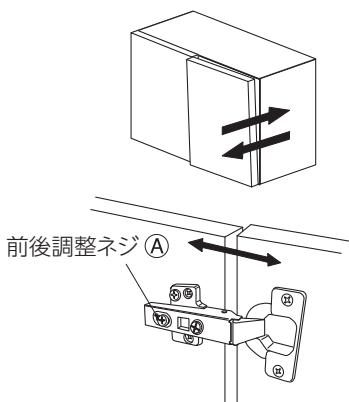


開き扉の調整のしかた

- 調整前に丁番、座のゆるみがないことを確認してください。ゆるみがある場合は、丁番と座を取り付けているねじをしっかりと締め付けてください。
- 扉の左右両端とキャビネットの外側との間隔が1mm以上になるよう左右調整してください。また、左右両開き（観音開き）扉の場合は、扉と扉のすき間が3mm以上になるようにしてください。
- 扉面とキャビネットが平行になるように調整してください。

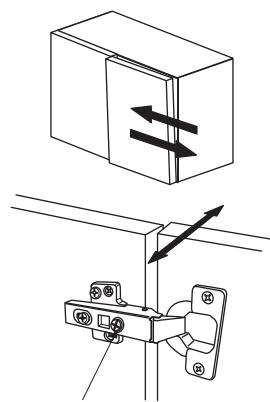


●前後調整



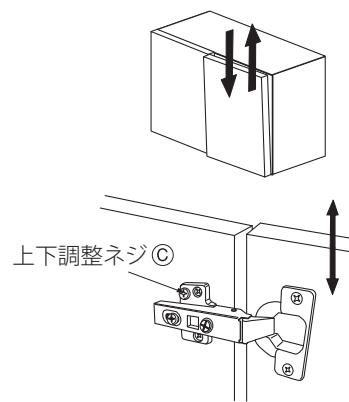
ねじⒶを右に回すと扉が後に、左に回すと扉が前に動きます。

●左右調整



ねじⒷを右に回すと扉が外側に、左に回すと扉が内側に動きます。

●上下調整

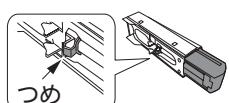


ねじⒸをゆるめて扉を上下に調整した後、調整ねじⒸを締め直します。

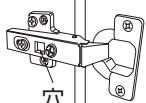
注意 ねじのゆるめすぎに気をつけてください。ねじをゆるめすぎると扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

サイレントダンパーの脱着

<サイレントダンパー>



<丁番>



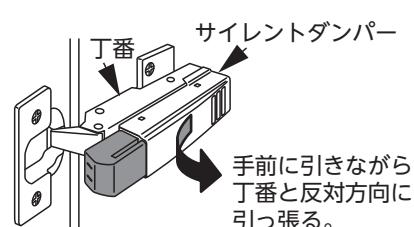
※サイレントダンパーは機構上、すべての丁番にはついていません。

扉の片側（上部または下部）、もしくは扉の大きさや扉の種類によっては両側（上部および下部）についている場合があります。

取り外し方

サイレントダンパーを手前に引きながら、手前側を丁番と反対方向に引いてください。

サイレントダンパーを外したときは、必ず元の丁番に取り付けてください。

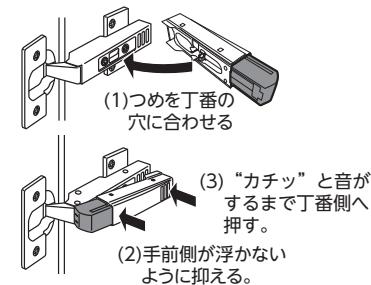


5.9. 開き扉・引出し前板・棚板

サイレントダンパーの脱着（つづき）

取り付け方

- サイレントダンパーの裏面のつめが、丁番の長方形の穴に入るように合わせます。
- 手前側が浮かないようにしっかりと抑えます。
- 奥側を“カチッ”と音がするまで丁番側に押し込みます。



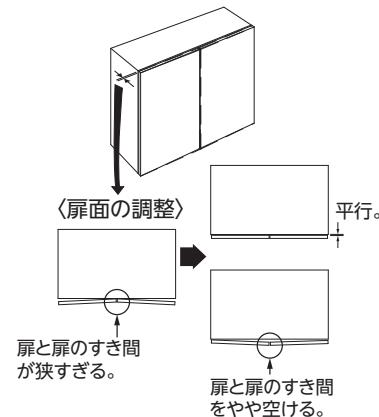
注意

- サイレントダンパーを脱着する際は、必ずこの方法で行ってください。無理に脱着するとサイレントダンパーのつめが変形し、落ちて、ケガをする恐れがあります。
- サイレントダンパーは扉上部の丁番（1カ所）のみに取り付けてください。丁番が3カ所ついている場合は、上下2カ所にダンパーを取り付けてください。
- サイレントダンパーは機構上、すべての丁番に付いていません。
- 各機種のダンパーはそれぞれの説明書をご覧になって、正しい丁番位置に取り付けてください。

以下の場合は、サイレント効果が弱いと感じられます。

- 扉を閉めた状態で、扉の丁番取り付け部よりも、扉の裏面がキャビネット本体に近すぎるとき。
- 小さいサイズの扉のとき。
- 左右両開き（観音開き）扉で、片方の扉を開けた状態で、もう片方を閉めたとき。

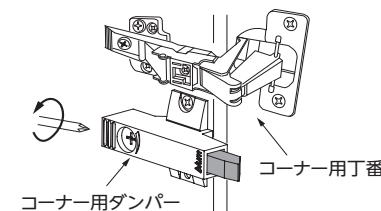
上記①、②の場合には、扉面がキャビネットと平行、もしくは扉の裏面をキャビネットからやや離すように扉を調整してください。



サイレントダンパーの調整のしかた（コーナー用扉用）

コーナー用キャビネット吊戸棚には右図のようなサイレントダンパーがついています。ダンパーの押し代を伸ばしたり、縮めたりすることで、扉を閉めるときに、ダンパーが扉の裏面に接触してから閉まりきるまでの時間を調整することができます。

- サイレントダンパーのねじを正面から向かって反時計回りに回すとダンパーの押し代が伸びて、扉が閉まりきるまでの時間が長く（強）なります。時計回りに回すと押し代が縮まり、時間が短く（弱）なります。
- 扉を閉めるとき、扉裏面とサイレントダンパーの先端がこする音がする場合があります。その場合には、サイレントダンパーの先端部がずれないことを確認しながらサイレントダンパーのねじを回し、調整すると音は消えます（サイレント効果は変わりません）。



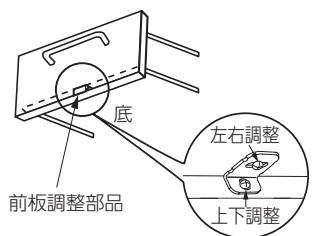
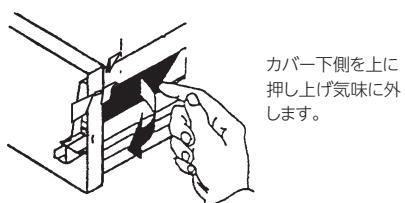
サイレントダンパーのお手入れ

扉を開閉する頻度によっては、扉裏面のサイレントダンパーの接触する部分が汚れる場合があります。その場合は、中性洗剤を使って拭き取ってください。

引出し前板の調整のしかた

キャビネットの間口 60cm以上の引出しには、前板裏面と引出し底板に前板調整部品がついています。ねじをゆるめてから下記の手順で調整を行い、調整後は必ずねじを締め直してください。

1. 脇力バーを外す。

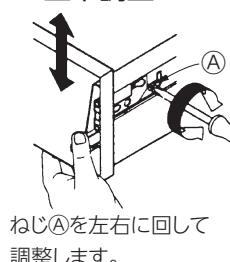


2. 調整する方向によって、下図のようにねじを回してください。

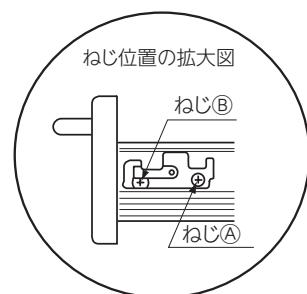
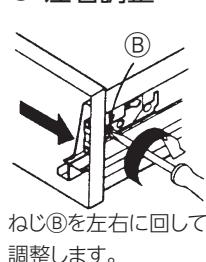
● 前板傾き調整 (ギャラリー付の場合)



● 上下調整

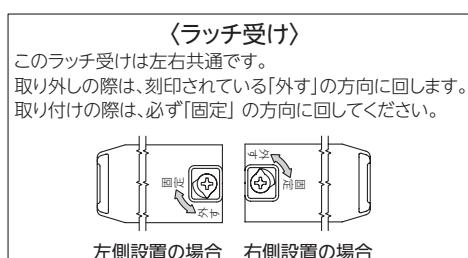
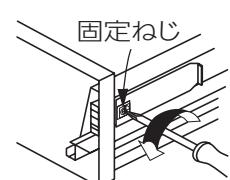


● 左右調整



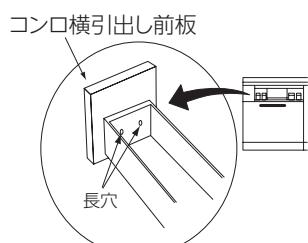
3. 調整後、脇力バーを戻す。

MEMO 引出し開放防止部品付キャビネットの場合は、脇力バーを外した後に、ラッチ受けを外してください。



コンロ横引出し前板の調整のしかた

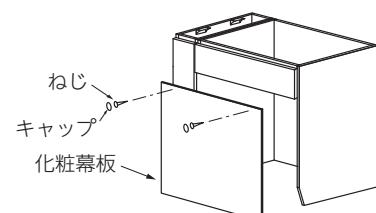
コンロキャビネットのコンロ横引出し前板を固定しているねじ穴は長穴になっていて、前板の上下調整をすることができます。ねじをゆるめて調整してください。なお、調整後は必ずねじを締め直してください。



フリースペースキャビネット用化粧幕板の脱着方法

フリースペースキャビネットをご使用の場合で、浄水器や整水器のカートリッジを交換する際に、下記の手順で化粧幕板を取り外してから交換作業を行ってください。

●化粧幕板についている上部のキャップとねじをすべて外し、化粧幕板を取り外してください。化粧幕板の下部はマグネットで固定されていますので、化粧幕板を手前に引くと取り外せます。取り付けは、その逆の手順で行ってください。



扉開放防止部品（オプション）の使い方

- 扉開放防止部品は、地震などのゆれにより、ロック機構が働き、扉が開かなくなる機構を備えています。
- 地震が終わり、ゆれが止まると、自動的にロックが解除されます。
- 収納物が扉を押した状態でロックされたままになっている場合は、収納物が破損しないように扉を奥へ静かに閉めてください。その際は、収納物が落下しないように十分注意してください。

注意

使用環境、または状況など（建物の構造・階数、吊戸棚の収納状態、振動の大きさ・性質）により、性能を十分に発揮できない場合があるのでご注意ください。なお、収納物の破損など損害については、補償の対象になりません。

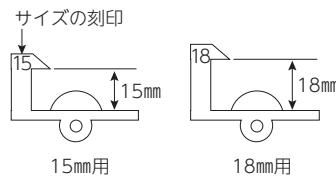
棚板の脱着

取り外し方

- 前側の左右の棚受けダボのつめ部分を、棚板を押さえながら、“パチン”と音がして外れるまで、手前へ強く引く。
- 棚板を前へ引いて取り外す。

注意

棚受けダボは、棚板の厚さ（15mm、18mm）によってサイズが異なります。必ず棚板と組み合わせて使用、保管してください。棚受けダボのサイズは、ダボ横に刻印されています。



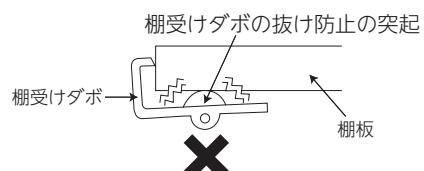
棚受けダボ

取り付け方

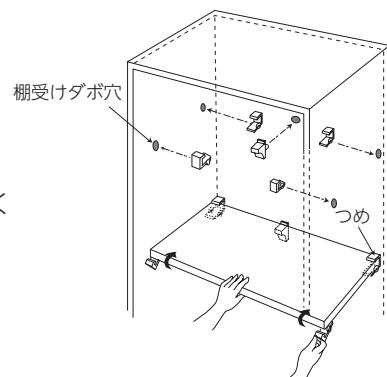
- 図のように、棚受けダボを棚受けダボ穴に根元まで差し込む。
幅の大きい棚板は、キャビネット背板の中央部分にも棚受けダボがあります。

注意

- 差し込みが浅いと、棚板が棚受けダボの抜け防止の突起部分にあたり、棚受けダボが破損する恐れがあります。
- 棚板をセットするときは、棚受けダボにある「抜け防止の突起」を変形させないでください。棚板のガタつきの原因になります。



- 後ろ側の棚受けダボのつめに、棚板をしっかりとはめ込む。
- 棚板を押さえながら、前側の棚受けダボを下から強く押し上げる。
つめが棚板にはめ込まれ、“パチン”という音がするまで押し上げてください。
- 棚板にガタつきがないか、確認する。
ガタつきがある場合は、取り付け直してください。



お手入れのしかた

丁番のお手入れ

- 丁番はときどき汚れやほこりを取り除いてください。
- 潤滑油などをときどき注油していただくと、開閉がなめらかになります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

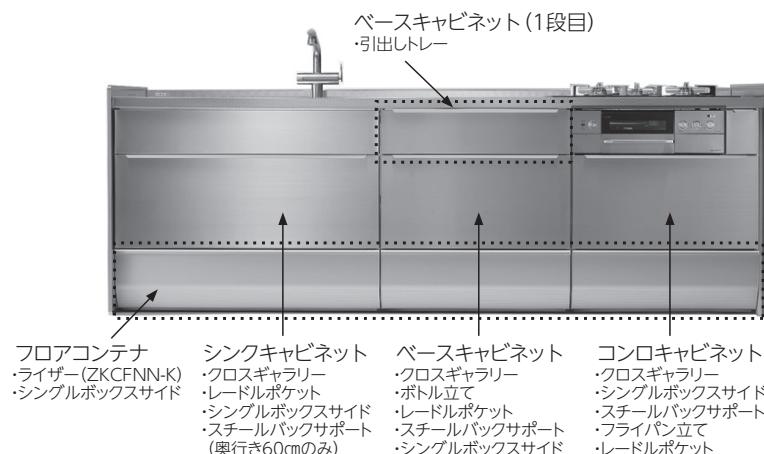
5.10. キャビネット用オプションパーツ

オプションパーツを使用すれば、より効率的な収納ができます。各オプションパーツの取り付け可能な引出しについては、以下のイラストを参照してください。

※商品仕様及び価格は予告無く変更する場合があります。

〈引出しオプションパーツの使用可能場所〉

〈キッチンセット側〉



〈うきうきポケット/スライドボックス付引出し〉

ベースキャビネット
・ボトル立て
・クロスギャラリー
・レールボケット

シンクキャビネット
・シングルボックスサイド
(うきうきポケット付引出し用)

〈キッチンセット以外の引出し〉

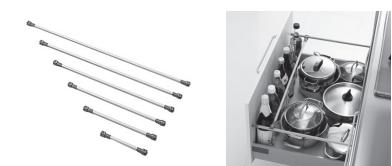
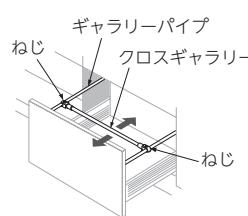
引出し仕切り板
・開き扉用ライザ
・引出しトレーラー
・シングルボックスサイド
・ダブルボックスサイド

クロスギャラリー

引出しのギャラリーパイプに取り付けることで、引出し内部を仕切ることができます。

キャビネットの種類	間口	品番	価格(税抜き)	キャビネットの種類	間口	品番	価格(税抜き)
シンク・ベースキャビネット用	30cm	HAC-30N	¥1,100	コンロキャビネット用	60cm	HAC-60N	¥1,200
	45cm	HAC-45N	¥1,200		75cm	HAC-75G	¥1,300
	60cm	HAC-60N	¥1,200		90cm	HAC-90G	¥1,300
	75cm	HAC-75N	¥1,300		75cm	HAC-75N	¥1,300
	80cm	HAC-80N	¥1,300		90cm	HAC-90N	¥1,300
	90cm	HAC-90N	¥1,300				
	95cm	HAC-95N	¥1,500				
	100cm	HAC-100N	¥1,500				
	105cm	HAC-105N	¥1,500				
	75cm	HAC-75G	¥1,300				
※インセットパネル付の シンクキャビネットの場合		HAC-90G	¥1,300				
		HAC-105G	¥1,500				

※ステップボックス付きのコンロキャビネット、うきうきポケット付きのシンクキャビネットには対応不可です。



クロスギャラリー 使用例

取り付け方、位置の調整のしかた

④ドライバーで両端の樹脂部にあるねじをゆるめる。調節後、ねじを締め直す。

引出し仕切り部材 (2個セット)

引出しの間口を収納物のサイズに合わせて分割できるので、小さな収納物も引出し内で散らばりません。

対応しているキャビネットの種類	品番	価格(税抜き)
フラット対面ダイニング側引出し用	HASG-27	¥2,200
片面カッブボード・フロアクウンター(奥行45cm)引出し用 システムエリア収納中台引出し用	HASG-35	¥2,500



引出し仕切り部材

使用例

ボックスサイド（左右2個セット）

収納物の引出しわきへの落下を防ぎます。重ねての収納や背の高い収納物の収納が安心してできます。

MEMO スライドボックス付きシンク・ベースキャビネット、ステップボックス付きコンロキャビネットには設置できません。

シングルボックスサイド

●ロータイプ

引出し奥行	品番	価格（税抜き）
35cm	KAP-35SBS	¥1,500
40cm	KAP-40SBS	¥1,500
45cm	KAP-45SBS	¥2,000
50cm	KAP-50SBS	¥2,000
55cm	KAP-55SBS	¥2,000



ロータイプ

使用例

●ハイタイプ

標準引出し用

引出し奥行	品番	価格（税抜き）
35cm	ZKH035BS-K	¥2,000
40cm	ZKH040BS-K	¥2,000
45cm	ZKH045BS-K	¥2,500
50cm	ZKH050BS-K	¥2,500
55cm	ZKH055BS-K	¥2,500

※高さ80cmのキッチンのフロアコンテナには対応不可です。

うきうきポケット付引出し用

引出し奥行	品番	価格（税抜き）
45cm	ZKH045BP-K	¥2,500



ハイタイプ
(標準引出し用)

使用例



ハイタイプ
(うきうきポケット用)

使用例

ダブルボックスサイド

引出し奥行	品番	価格（税抜き）
35cm	ZKH035BD-K	¥2,000
45cm	ZKH045BD-K	¥2,500
50cm	ZKH050BD-K	¥2,500
55cm	ZKH055BD-K	¥2,500



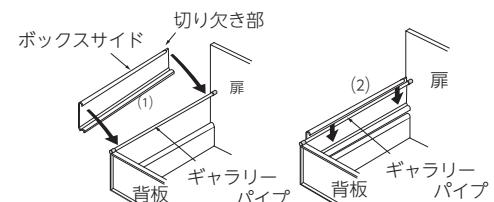
ダブルボックス
サイド

使用例

ボックスサイドの脱着

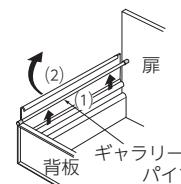
取り付け方

- 切り欠き部を扉側にして、引出しの外側からギャラリーパイプに押しあてる。
- ボックスサイドの上部がギャラリーパイプに引っ掛かるように、上から押し付ける。



取り外し方

- ボックスサイドを、上へ持ち上げる。
- 引出しの外側方向へ取り外す。



5. 収納アイテムの使い方-キャビネット 5.10. キャビネット用オプションパーツ

ボトル立て

調味料などのボトルの大きさに合わせて調整できる仕切りです。

ボトルが倒れる心配がなくなり、使いやすくなります。

キャビネット間口	品番	価格（税抜き）
30cm	HACB-30N	¥1,700
45cm	HACB-45N	¥2,100
60cm	HACB-60N	¥2,300
75cm	HACB-75N	¥2,500
90cm	HACB-90N	¥4,200



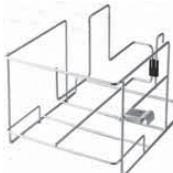
使用例

MEMO 取付位置の調整方法は、クロスギャラリー (P.49) と同様です。

フライパン立て（コンロキャビネット用）

コンロキャビネットの引出しに設置すれば、フライパンを立てて収納できます。

品番	価格（税抜き）
ZKHGNN-K	¥7,000



使用例

レードルポケット

おたまやしゃもじなどを入れるのに便利です。クロスギャラリーに取り付けて使用します。

品番	価格（税抜き）
ZKHXNN-K	¥1,200



レードルポケット

使用例

スチールバックサポート

収納物の引出し奥への落下を防ぎます。重ねての収納や背の高い収納物の収納が安心してできます。

キャビネット間口	品番	価格（税抜き）
30cm	ZKH030KN-K	¥1,800
45cm	ZKH045KN-K	¥2,000
60cm	ZKH060KN-K	¥2,200
75cm	ZKH075KN-K	¥2,500
90cm	ZKH090KN-K	¥2,800
105cm	ZKH105KN-K	¥3,200



スチールバックサポート

使用例

※キッチン奥行65cmのシンクキャビネットには対応不可です。

引出しトレー

菜箸やスプーン、調理道具を整理収納できます。

奥行き	キャビネット間口	品番	価格（税抜き）
55cm	30cm	HATG-3055	¥1,400
	45cm	HATG-4555	¥1,900
	60cm	HATG-6055	¥2,600
50cm	30cm	HATG-3050	¥1,400
	45cm	HATG-4550	¥1,900
	60cm	HATG-6050	¥2,600
45cm	45cm	HATG-4545	¥1,800
	60cm	HATG-6045	¥2,500
	75cm	HATG-7545	¥3,800
	90cm	HATG-9045	¥3,800



引出しトレー

使用例

フロアコンテナ用ライザー (米びつ)

間口 45cm以上、引出し奥行き 40cm以上のフロアコンテナ内に収納できます。お米が約 10 kg 入る容量があります。

品番	価格 (税抜き)
ZKCFNN-K	¥4,000

※高さ80cmのキッチンのフロアコンテナには対応不可です。



フロアコンテナ用
ライザー

使用例

開き扉用ライザー (米びつ)

間口 30cm以上、奥行 45cm以上の開き扉内に収納できます。お米が約 10 kg 入る容量があります。

品番	価格 (税抜き)
ZKCRNN-K	¥10,000



開き扉用ライザー

使用例

シンク幕板用タオル掛け

シンクキャビネットの幕板に取り付けるので、腰をかがめずにタオルが使用できます。また、使用する際は、タオルを引いて拭ける面を広げることができます。

MEMO 後から購入する場合は、クリナップテクノサービス(株)での取付・設置が必要です。別途サービス料金 9,000 円が加算されます。

品番	価格 (税抜き)
ZKHBAN-K	¥7,000

※ロングバー取っ手タイプシンクキャビネットとフリースペースシンクキャビネット、開き扉タイプシンクキャビネットには対応不可です。



シンク幕板用
タオル掛け

使用例

タオル掛け

取っ手よりも高い位置にタオルを掛けられるので、使いやすい高さで、引出しにはさまる心配なくタオルが使用できます。

対応している取っ手の種類	品番	価格 (税抜き)
プレート取っ手用	ZKHTFN-K	¥3,000
ライン取っ手用	ZKHTDN-K	¥3,000
バー取っ手用	ZKHCAN-K	¥3,000

※プレート取っ手用は、開き扉タイプシンクキャビネットには対応不可です。



タオル掛け

使用例

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.10. キャビネット用オプションパーツ

ハンドムーブ用オプション

ハンドムーブに設置すれば、調理道具や食器等を収納するのに便利です。

●収納タイプ用

サポートラック

調味料ポット（高さ 12cmまで）等を収納できます。
最大収納量は約 3kgです。

品番	価格（税抜き）
ZKMKNN-L	¥7,000



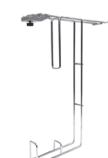
サポートラック

使用例

ペーパーラック

キッチンペーパー（直径 12cm×長さ 27cmまで）を立てて収納しながらお使いいただけます。

品番	価格（税抜き）
ZKMQJNN-L	¥5,000



ペーパーラック

使用例

●水切りタイプ用

皿立てラック

中皿、大皿（直径 23cm、11枚まで）を収納できます。

品番	価格（税抜き）
ZKMSNN-L	¥5,000



皿立てラック

使用例

レードルラック

レードル類（長さ 31cmまで）をかけて収納できます。

品番	価格（税抜き）
ZKMENN-L	¥3,000



レードルラック

使用例

まな板ラック

まな板（47cm×23cmまで）を収納できます。

品番	価格（税抜き）
ZKMMNN-L	¥5,000



まな板ラック

使用例

ご注文・お問い合わせは、クリナップテクノサービス株式会社アクセサリーパーツ係へどうぞ。
0120-846-447

（受付時間／平日9：00～18：00）※諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

アクセサリーパーツをご注文いただいた後、お客様のご自宅へ10日以内にお届けいたします。

※購入申込集中時や連休前後等諸般の事情、お届け先が離島などの一部の地域には、お届けが遅れる場合もございます。

※商品は十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

- ・商品代金とは別に送料がかかります。
- ・商品の送料は一律600円（税抜き）とさせていただきます。但し、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）以上の場合には送料が無料となります。また、配送先は日本国内に限らせていただきます。
- ※各種割引サービスの適用により、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）未満になった場合でも、割引適用前の合計金額が5,000円（税抜き）以上であれば、送料が無料となります。

6.1. 使用上の注意、お手入れのしかた

使用上の注意

昇降式の吊戸棚をご使用の際は、以下の点にご注意ください。

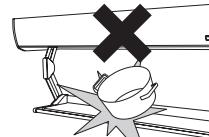


棚やラックが降りてくる範囲には、背の高いものを置かない。

収納ラックとぶつかり、破損する恐れがあります。



棚に衝撃を与えるように、ものを置かない。
ものを引きずらない。



傷や破損の原因になります。



棚にぬれた包丁・缶詰などの金属製品、塩・しょうゆを長時間放置しない。

もらいサビを引き起こす恐れがあります。



昇降操作はハンドルの中央を持ってゆっくり行う。

端を持つと、レールが変形し、異音、破損の原因になります。また、勢いよく引き出すと、収納物の落下や、機構部の故障の原因になります。

お手入れのしかた

吊戸棚収納の各アイテムについて、特に記載がない場合は次の方法でお手入れをしてください。

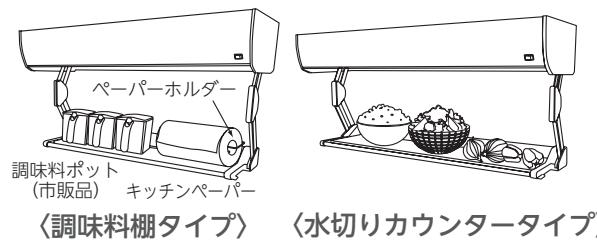
- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落としてください。次に、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、その後、乾いた布で乾拭きしてください。

6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

6.2. アイエリアボックス

アイエリアボックスは収納や一時置きに便利な昇降棚です。

- 水切りカウンタータイプは、食材などの仮置きや、洗い物をした後の皿やざる、ボール、鍋などの一時置きに使用できます。
- 調味料棚タイプは、キッチンペーパーや調味料を収納できます。

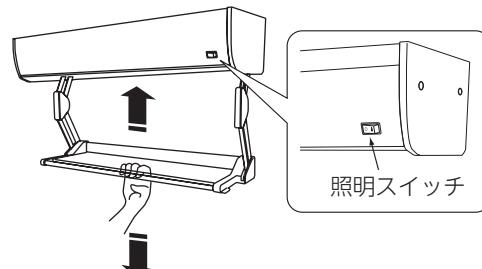


アイエリアボックスの使い方

- 下げる場合は、操作バーの中央部を持ち、逆手でゆっくり垂直に下げてください。上げる場合も同様にゆっくり垂直に上げてください。

MEMO 操作感は収納物の量や間口によって異なります。

- 棚は降ろしきった状態で使用するようにしてください。
- 照明は、棚が上がった状態でも使用できます。

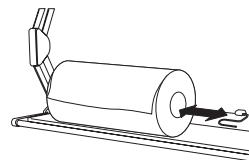


●水切りカウンタータイプ

- 一時置きとして使用できます。棚の上に物を置いたまま棚を上げないでください。
- 水受けトレーにたまつた水は、こまめに捨ててください。

●調味料棚タイプ

- 収納できる大きさは高さ12cm以内、奥行18cmまでです。
- 収納物の重さがかかるようないように、均等に収納してください。
- 収納物がない状態では、棚を下げるときに操作が重く感じます。
- キッチンペーパーを取り付けられるペーパーホルダーが付いています。ペーパーホルダーをスライドさせて、キッチンペーパーの芯に差し込んで使用してください。



水受けトレーの脱着

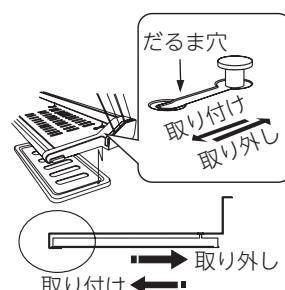
取り外し方

両手でトレーを後方にスライドさせ、トレーのピンがだるま穴(8の字型の穴)から外れる位置で下に降ろす。

取り付け方

取り外し方の逆の手順で行う。

トレーは手前までしっかりとスライドさせてください。



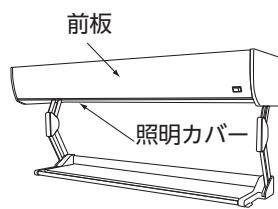
6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚 6.2. アイエリアボックス

照明カバーの脱着

照明カバーの取り付けおよび取り外しは、棚を降ろしきった状態で行ってください。

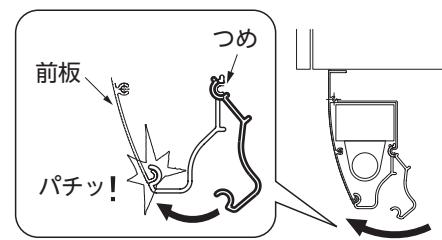
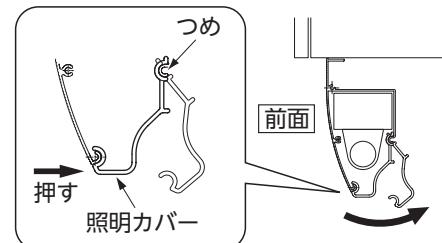
取り外し方

照明カバーの前部の下部を後方に押し込んでから、後部のつめを外して照明カバーを外す。



取り付け方

照明カバー後部の上側を本体のつめに引っ掛け、下側を手前に回転させて前板にはめる。



蛍光ランプの脱着

取り外し方

- ①蛍光ランプに手を添え、蛍光ランプをゆっくりと回す。
- ②蛍光ランプがソケットから外れる位置（90度）まで回すと、蛍光ランプが下がるので、落とさないように手を添えて外す。

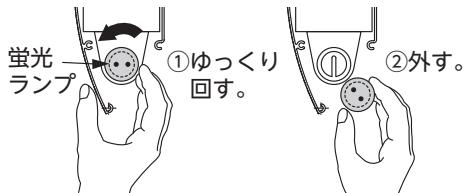
取り付け方

- ①右図のように蛍光ランプの先端部の向きが少し斜めになるようにして持つ。
- ②蛍光ランプを左右平行に持ち上げて、上側の先端部をソケットに差し込む。
- ③ゆっくりと蛍光ランプを手前に回転させながら持ち上げて、ソケットにはめる。
- ④蛍光ランプを90度回転させ、ロックした後、しっかりとまっているか確認する。

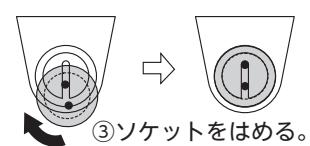
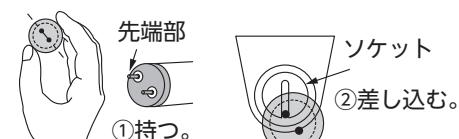
MEMO

- ・蛍光ランプの印字が見えるように取り付けてください。
- ・蛍光ランプの交換には、「20形蛍光灯 FL20SW」を使用してください。

〈取り外し方〉



〈取り付け方〉



6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

6.3. ムーブダウン吊戸棚

ムーブダウン吊戸棚は、収納物の重量に合わせて軽い力で降ろせる可動式の吊戸棚です。

● 使用上の注意



落下防止バーを持って引き出さない。

落下防止バーが外れたり、曲がったりする恐れがあります。



落下防止バーを必ず掛けて使用する。

必ず実行

昇降時に収納物が動いて落下する恐れがあります。



ぬれたものを収納しない。

破損やサビの原因になります。



調理作業時などに、収納ラックを降ろしたまま放置しない。

禁止

頭などをぶつける恐れがあります。

ムーブダウン吊戸棚の使い方

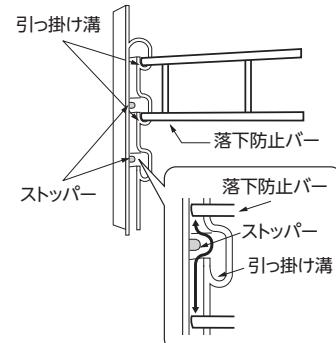
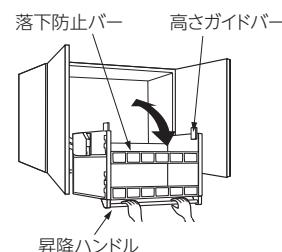
昇降ハンドルの中央部を両手で持ち、ゆっくり上げ下げしてください。

MEMO 操作感は収納物の量や間口、バネ切り替えレバーの設定により異なります。

落下防止バーの調整のしかた

収納物に合わせて、落下防止バーの位置を調節してください。

1. 落下防止バーを両手で持ち、引っ掛け溝から外して、右図のようにストッパーをよけながら上下に移動させる。
2. 位置が決まったら、落下防止バーの両端を確実に、引っ掛け溝に入れる。

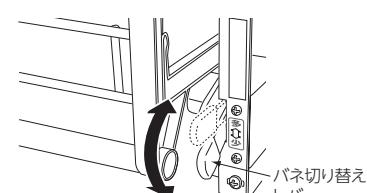


バネ切り替えレバーの調整のしかた

収納物の重さに応じて、表を目安にバネ切り替えレバーを調節してください。収納物の出し入れの後には、必ず操作性を確認して、必要があれば調節してください。

MEMO

- ・使い始めの何も収納物が載っていないときは、バネ切り替えレバーを左右とも「少」の位置にしてから、引き下げてください。それ以外の位置では、操作が重く感じます。
- ・収納ラックが下がっているときには、レバーは切り替えできません。収納ラックを上げて、レバーを調整してください。



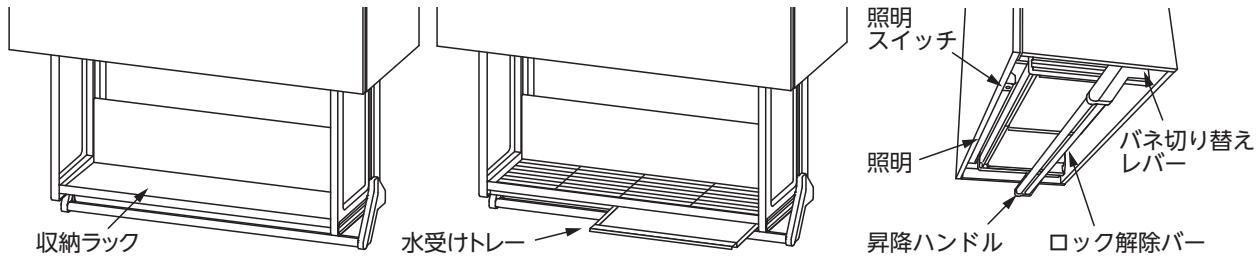
収納重量 (目安)	左レバー	右レバー
0 ~ 5 kg	少	少
5 ~ 10 kg	少	多
10 ~ 15 kg	多	少

6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

6.4. ハンドムーブ

ハンドムーブは、調理道具や調味料、食器類などを収納できる上下可動式の収納ラック付吊戸棚です。

- ・収納棚タイプは、調味料やキッチンペーパーなどを収納できます。
- ・水切りタイプは、洗った食器や調理道具などを収納できます。



使用上の注意



禁止

収納物や水受けトレーがはみ出したまま昇降させない。

収納物の落下によるケガや、ラック、キャビネットの破損の恐れがあります。

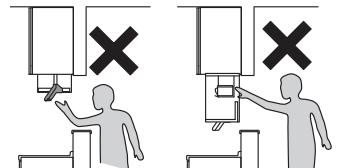


禁止

対面側からラックを上下操作しない。対面側から収納物を取り出さない。

ケガや破損の原因になります。

収納ラックの操作は、キッチン側から行ってください。



必ず実行

お手入れの際は、収納重量とバネ切り替えレバーを目安の設定に合わせ、降ろしきった状態で行う。

手をはさみ、ケガや破損の原因になります。



禁止

お手入れの際は、ロック解除バーを手前に引かない。

手をはさみ、ケガや破損の原因になります。

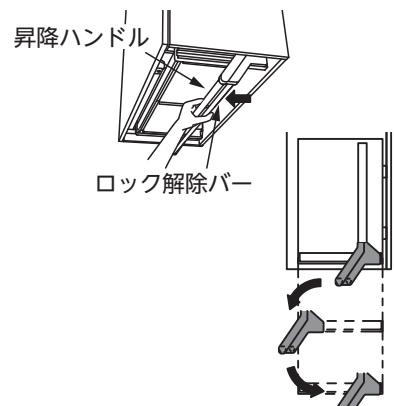
ハンドムーブの使い方

下げる場合は、昇降ハンドルの中央部を持ち、ロック解除バーをしっかりと握って、ゆっくり手前に引きます。昇降ハンドルを引き切ったら、押し下げてください。上げる場合も同様にゆっくり操作してください。

MEMO

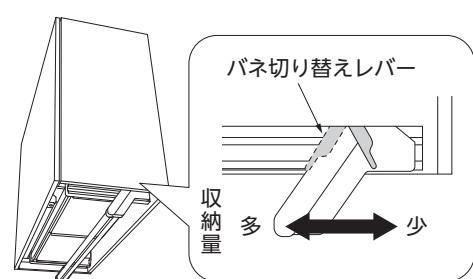
操作感は収納物の量や間口、バネ切り替えレバーの設定により異なります。

- ・収納庫全体の最大収納量は約 8kgです。
- ・収納できる大きさは高さ 35cm、奥行 23cmまでです。
- ・収納物の重さが偏らないように、均等に収納してください。



バネ切り替えレバーの調節

収納物の重さに応じて、表を目安にバネ切りレバーを調節してください。収納物の出し入れの後には、必ず操作性を確認して、必要があれば調節してください。



バネ切り替えレバーの調節 (つづき)

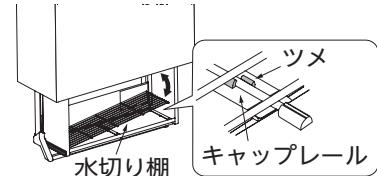
MEMO

- 使い始めや、何も収納物が乗っていないときは、バネ切り替えレバーを左右とも「小」の位置にしてから、引き下げてください。それ以外の位置では、操作が重く感じます。
- 収納ラックが下がっているときには、レバーは切り替えできません。収納ラックを上げて、レバーを調節してください。

収納重量 (目安)	左レバー	右レバー
0～4 kg	少	少
4～7 kg	少	多
	多	少
7～8 kg	多	多

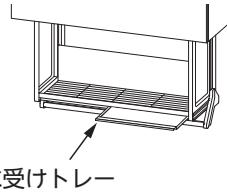
水切り棚の脱着

ゆっくりとキャップレールから外してください。
取り付ける場合は、キャップレールのツメにしっかりと押し込んでください。



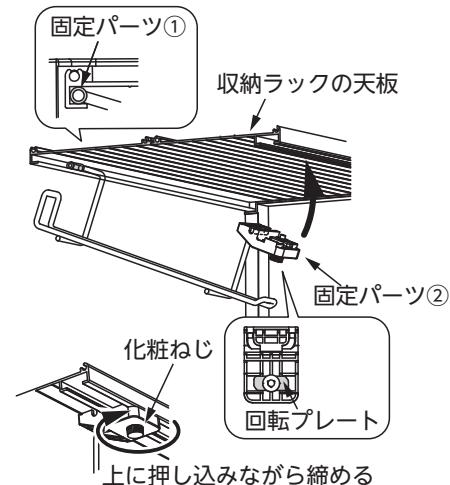
水受けトレーの脱着

両手で持ち、ゆっくりと手前にスライドすると外してください。



ラックの脱着 (皿立てラックを除く)

- 上棚板裏面の奥側にあるラック取付溝に固定パーツ①を下方向からはめ込む。
※固定パーツ①をはめ込む際は、右図を参照して向きに注意してください。
- 回転プレートが手前にあるラック取付溝に平行であることを確認し、固定パーツ②を下方向からはめ込む。
- 固定パーツ②の化粧ねじを上に押し込みながら締め、ラックを固定する。
※外すときは、化粧ねじを上に押し込みながら、逆の手順で外します。
※ラックの化粧ねじは確実に締め、固定パーツ①②が外れないことを確認してください。

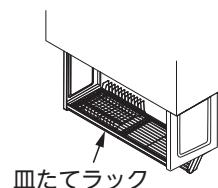


皿立てラックの脱着

水切り棚の目に合わせて置いてください。

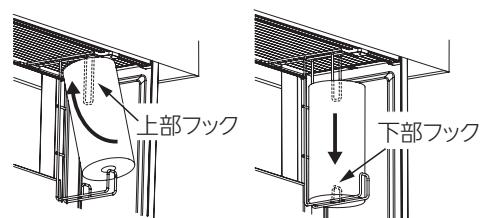
MEMO

収納庫のたわみを避けるため、皿立てラックをご使用の際は、収納庫の中央付近への設置は避け、左右どちらかに寄せてご使用ください。中皿、大皿 (直径 23cm) 11枚まで収納できます。



ペーパーホルダーの使い方

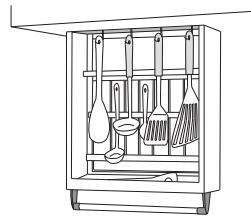
- ペーパーホルダーの上部フックにキッチンペーパーを下方向からはめ込む。
- キッチンペーパーを奥側の下部フックにはめ込む。



6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚 6.5. プルダウン吊戸棚

プルダウン吊戸棚は、手前が通常棚板で、奥が昇降ラックになっています。

- ・調味料棚タイプは、調味料や香辛料を収納できます。
- ・レードルラックタイプは上下2段にレードルが掛けられ、下部の小物トレーには菜箸などを収納できます。



使用上の注意



ぬれたものを収納しない。

サビの原因になります。



対面側からプルダウンラックを上下操作しない。

ケガや破損の原因になります。

プルダウンラックの操作は、キッチン側から行ってください。



プルダウン吊戸棚の使い方

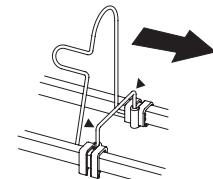
下げる場合は、操作バーの中央部を持ち、ゆっくり垂直に下げるください。上げる場合も同様にゆっくり垂直に上げてください。

注意

収納物がない状態では、操作がかなり重く、上げる際にはバネの力で急上昇する恐れがあります。

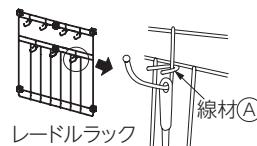
●調味料棚タイプ

- ・調味料棚には、昇降時の音をやわらげるために樹脂シートが敷かれています。使用時には表面に貼ってある透明のシートをはがしてください。
- ・間口45cmの調味料棚タイプの上段にはキッチンペーパーが収納できます。キッチンペーパーを取り外しするときは、右図のようにホルダーの2つの角を親指と人さし指で持って水平に引っ張ります。取り付けるときは、ペーパーホルダーを逆の方向にスライドさせて、キッチンペーパーの芯に差し込んで使用してください。



●レードルラックタイプ

- ・フック部分の上についている線材Ⓐは、プルダウン吊戸棚を昇降する際に、フックからレードルが落下しないために取り付けられています。レードルは線材Ⓐの下部にかけるようにしてください。



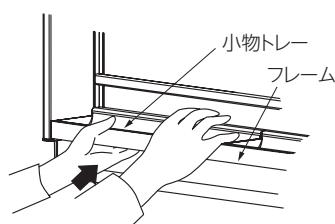
小物トレーの脱着

収納物をすべて取り出してから行ってください。

取り外し方

底から小物トレーを押し上げる。

飛び出しを防ぐために、もう片方の手を添えながら行ってください。



底から押し上げて外す。

取り付け方

小物トレーとフレームを水平にして、上から垂直にセットする。

ラック類の脱着

取り外し方

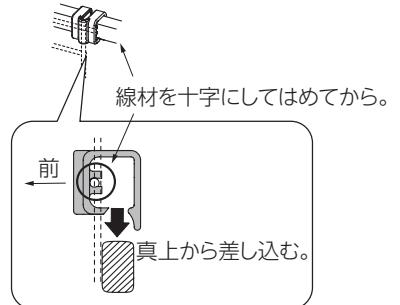
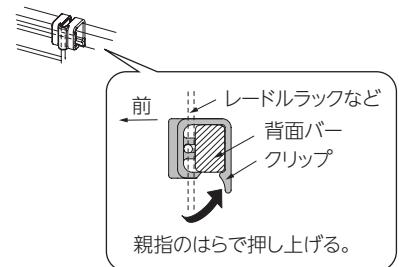
親指のはらを使って左右のクリップを同時に押し上げる。

取り付け方

- ラックの線材が十字になっている部分にクリップをはめ込む。
- 背面バーの真上からクリップを左右同時に差し込む。

MEMO ペーパーラックは、クリップを前後逆にして取り付けてあります。

注意 使用する前に、ラック類がきちんとセットされているか確認してください。ラック類が落下してケガをする恐れがあります。



ペーパーラックは、クリップの前後を逆にして使います。

お手入れのしかた

調味料棚に敷いてある樹脂シートは、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、自然乾燥させます。乾拭きをする場合は、ティッシュペーパーや毛脚の長いタオルなどでこすると纖維が付着する恐れがあるので、乾いた布で行ってください。その他のお手入れはP.54を参考に行ってください。

6.6. フラップ扉吊戸棚

フラップ扉吊戸棚は、扉を全開にしなくても開けた位置で止まるフリーストップ機能が働きます。

使い方

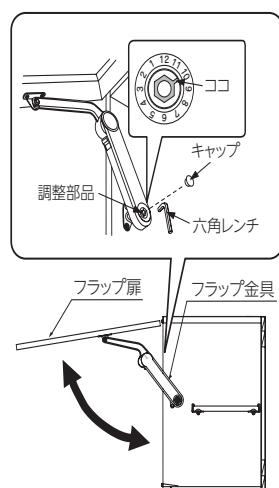
扉の調整のしかた

フリーストップ機能が働かず、扉の開閉に不具合がある場合は下記の手順で調整してください。

- フラップ金具のキャップを外す。
- 付属の六角レンチを調整部品に差し込み、回して調整する。

扉が下がってしまう場合は、数字を大きい方に、扉が上がってしまう場合は、数字を小さい方に合わせる。

扉サイズ(cm)	ダンパー	初期設定
間口	高さ	
60	56	1
	66	8
75	56	6
	66	11
90	56	7
	66	12

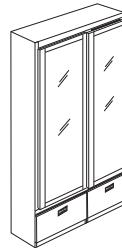


7.1. システムエリア収納・バーチカルスライド収納

システムエリア収納は、食器の収納等に便利な収納力の高い収納庫です。

バーチカルスライド収納は、キッチン小物や食料品等、雑多な小物を簡単に隠せる上下スライド式の収納庫です。扉には閉めるときの音や衝撃をやわらげるダンパー機構がついています。

システムエリア収納



バーチカルスライド収納



● 使用上の注意



シースルー扉にはガラスクリーナーを使わない。

禁止

表面が変質・変色する恐れがあります。

● バーチカルスライド収納



必ず実行

扉の開閉の際は、カウンターの上に障害物がないことを確認し、取っ手を持ってゆっくりと開閉する。

無理に力を入れて急に閉めたりすると、機構部に不具合が生じる恐れがあります。

● お手入れのしかた

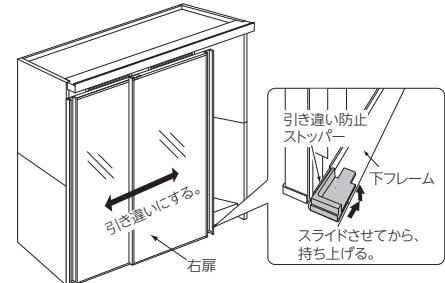
シースルー扉の半透明板は、プラスチック（ポリスチロール）です。汚れた場合は、傷を避けるため、綿などの柔らかい布で拭いてください。

扉の裏面をお手入れする場合

● システムエリア収納

- 右扉の下フレーム右下に取り付けられている引き違い防止ストッパーを取り外す。
- 左右の扉を引き違いにし、扉の裏面を拭く。
- 清掃が終わったら、引き違い防止ストッパーを元の位置に取り付け直す。

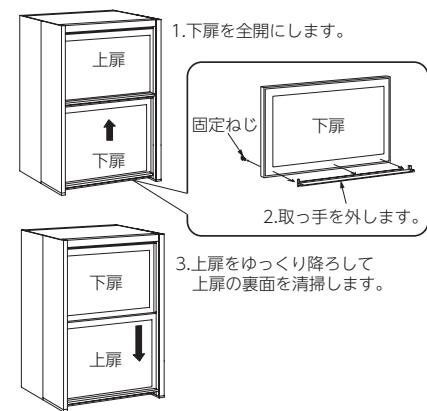
MEMO 引き違い防止ストッパーは、指はさみを防止するために必要な部品です。お手入れした後は、必ず取り付けて使用してください。



● バーチカルスライド収納

- 下扉を一番上まで全開にする。
- 下扉の取っ手を裏面から固定しているねじを外す。
取っ手を外すと、上扉と下扉を引き違いにできます。
- 上扉をゆっくり降ろして、扉裏面を拭く。
- 清掃が終わった後、上扉をゆっくり上げて下扉に元どおりにして、取っ手を取り付ける。

注意 扉の引き違い時には、指はさみに十分注意してください。

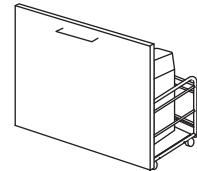
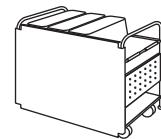


7.2. リサイクルゴミワゴン

リサイクルゴミを分別するのに便利なゴミワゴンです。家電収納庫の下に入れられるタイプと、扉面材がついたタイプの2種類があります。

リサイクル
ゴミワゴン

扉面材付リサイクル
ゴミワゴン



MEMO ワゴンのキャスターによるワックスのはがれが目立つ場合があります。

● 使用上の注意



必ず実行

ゴミを入れたまま長時間放置しない。臭いの気になるゴミは、新聞紙にくるんだり、ビニール袋に入れたりして、こまめに捨てる。悪臭の原因になります。



生ゴミは収納しない。

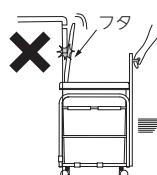
悪臭の原因になります。



必ず実行

ゴミ箱のフタが閉まっていることを確認してから、キャビネットに収納する。

フタが開いている状態で収納しようとすると、フタが破損します。



必ず実行

ワゴンの出入れ時に、収納するキャビネットや隣接するキャビネットに強く当てない。

破損の原因になります。

リサイクルゴミワゴンの使い方

リサイクルゴミを収納する場合は、汚れたものや水分が付着しているものは汚れを落として、乾燥させてから収納してください。

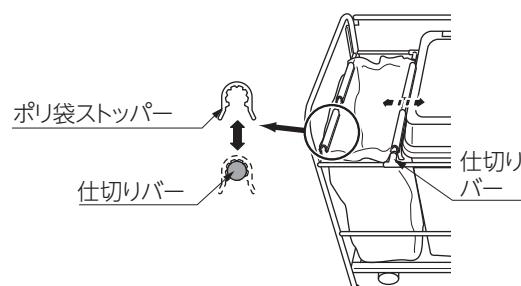
●扉面材付リサイクルゴミワゴンの場合

ワゴンの開閉時は、両手で取っ手を持ちながら引き出してください。ワゴンが左右にぶれず、引き出しやすくなります。

ポリ袋ストッパーの止め方

間口75、90cmのリサイクルゴミワゴン、間口90cmの扉面材付リサイクルゴミワゴンには、ポリ袋を固定するのに便利なストッパーがついています。

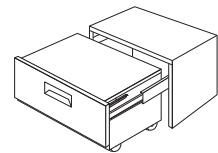
1. ポリ袋ストッパーの脱着がしやすいように、仕切りバーを横にスライドさせる。
2. ポリ袋ストッパーを上に強く引っ張って外す。
3. 右図のようにポリ袋を広げて、袋の端をはさむようにストッパーで止める。



7. 収納アイテムの使い方-キッチン周辺収納

7.3. ステップコンテナ

- 高い位置のものを取るときの踏み台としても活用できる収納です。
- 完全に引き出すと動かないように、自動ロックが掛かります。



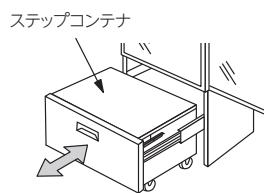
使用上の注意



必ず実行

ステップコンテナを開閉する場合は、扉中央部の取っ手を持ってゆっくりと開閉する。

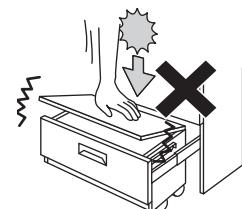
扉の端で開閉すると、レールへの負荷がかかり、故障や作動不良の原因となります。



禁止

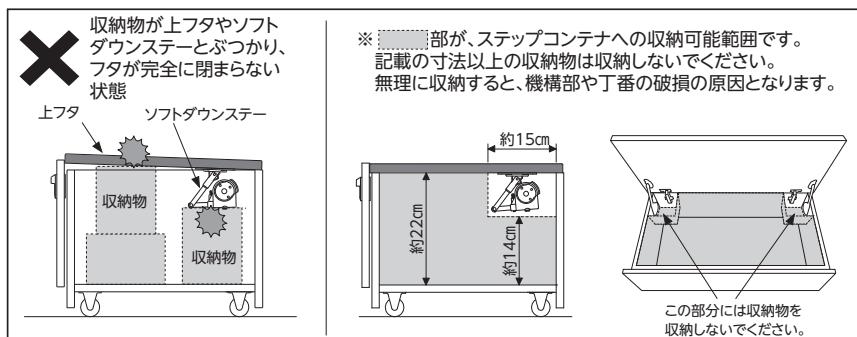
ステップコンテナのステップ部（上フタ部）を収納物がはみ出た状態で閉めたり、無理に力を入れて急に閉めない。

開閉時に手や指をはさまないようフタがゆっくり閉まる機構がついています。機構部への負荷は故障の原因になります。また、収納物がはみ出したり、機構部とぶつかった状態で無理に力を入れてフタを閉めると、フタや機構部の破損の原因となります。



ステップコンテナの使い方

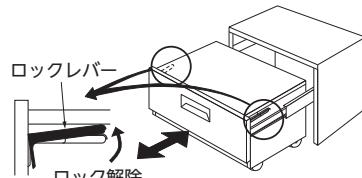
- 台の中央部に乗って、高いところにある収納物を出し入れできます。
- 取っ手を持ってステップコンテナを引き出してください。ロック機構が働くまで完全に引き出してください。収納する場合は、ステップコンテナ左右のロックレバーを上へ上げて、ロック機構を解除してください。
- 上フタを開けるとステップコンテナの中に食器や道具類を収納できます。
- ものが奥に落ちた場合や、掃除をする際には、ステップコンテナを引き抜くことができます。
- 収納物が上フタ部やソフトダウンステーとぶつかった状態で使用すると、フタや機構部の破損の原因となります。ステップコンテナに収納物を入れる際には必ず下記内容を確認してください。



ステップコンテナの脱着

取り外し方

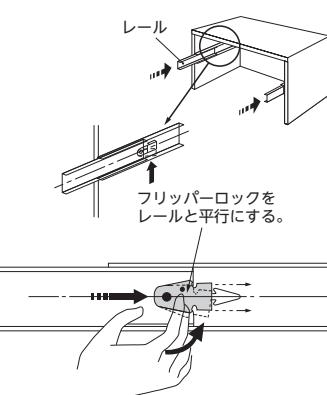
- ステップコンテナ左右のロックレバーに手を添えて、解除位置までロックレバーを上へ上げて解除する。
- 両手でゆっくりとまっすぐに引き抜く。



取り付け方

- キャビネット側のレールを奥に入れる。

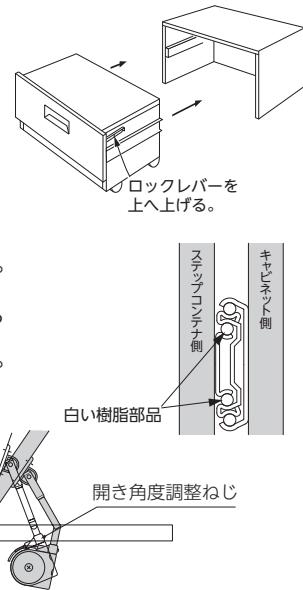
レールの奥側にフリッパーロックがついていますので、これをレールと平行になる位置に押さえながら、レールを奥に入れてください。



注意

フリッパーロックをレールと平行にしないと、レールが奥に入りません。無理にレールを入れると、レールが破損する恐れがあります。

2. ステップコンテナのロックレバーに手を添えて、解除位置まで両側のレバーを上へ上げる。
3. ステップコンテナのレールと、キャビネット側のレールの白い樹脂部品にはまる様に位置を合わせて、ゆっくりとまっすぐに差し込み、約 20cm 収納後、手を離して扉を前から強く押して収納する。
斜めから差し込むと、下部のキャスターが一方向にしか動かないため、まっすぐに差し込めません。必ずステップコンテナをまっすぐにして、差し込んでください。
4. ステップコンテナを完全に引き出して、ロックが掛かるか確認する。
ロックがうまく掛からない場合は、もう一度引き抜いて最初からやり直してください。



ソフトダウンステーの開き角度の調整

ステップコンテナのフタを開けたときに、ステーのアーム部がまっすぐでない場合は、図の開き角度調整ねじを⊕ドライバーで調整してください。アームが一直線に伸びた状態になるのが正しい状態です。

7.4. 家電収納庫

- 電気炊飯器、電気ポットが置くことができます。
- 扉付家電収納庫は、家電をスッキリと隠すことができます。



● 使用上の注意



家電の電源コードをスライド台のレールにはさまない。

断線、感電の原因になります。



家電収納庫の引出しを開けた状態やスライド台を手前へ引き出した状態で、無理な力をかけない。

破損の原因になります。

●扉付家電収納庫



スイングダウン扉は、キャビネット下部の引出しやワゴンを収納した状態で操作する。

ワゴンや引出しとスイングダウン扉がぶつかり、破損する恐れがあります。

家電収納庫の使い方

- スライド台レールには、動き防止のためのストッパーがついています。スライド台を奥まで収納したときと、手前まで引き出したときに炊飯器等の家電の操作などで、スライド台を動かないようにするためのストッパーです。
- スライド台レールは、奥まできちんと収納し、または手前まできちんと引き出し、ストッパーが働いていることを確認してください。ご使用になるときは、ストッパーで止まる位置よりもさらに引き出してください。

●蒸気排出ユニット付タイプ

- スライド台をキャビネット内に収納したままで炊飯・沸騰ができます。
- 詳細な蒸気排出ユニットの使い方は、付属の取扱説明書をお読みください。

●蒸気排出ユニットなしタイプ

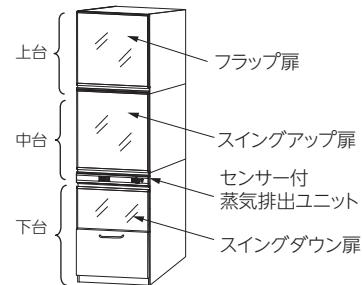
- 炊飯・沸騰などを行うときは、スライド台をキャビネットから引き出した状態で使用してください。

●扉付家電収納庫

- キャビネットに付いているスイングダウン扉を閉めた状態で、炊飯・沸騰ができます。
- 蒸気排出ユニットのファンは自動で作動しますが、異常高温を検知した場合は、電気を遮断します。
- 詳細なセンサー付蒸気排出ユニットの使い方は、付属の取扱説明書をお読みください。

7. 収納アイテムの使い方-キッチン周辺収納 7.5. 扉付トール家電収納庫

- ・家電を一ヵ所にまとめながら、扉でスッキリと隠すことができます。
- ・中台には電子レンジを置くことができます。
- ・下台には、電気炊飯器、電気ポットを置くことができます。



● 使用上の注意

● 中台（スイングアップ扉収納部）



必ず実行

オーブンレンジ・電子レンジの設置の際には、離隔距離を守って設置する。

レンジからの熱により、キャビネットが傷む恐れがあります。離隔距離については、ご使用の機種の取扱説明書をご参照ください。



必ず実行

扉を全開にした状態で、オーブンレンジ・電子レンジを使用する。

熱のこもりやすい半開状態では通電せず、使用できません。



必ず実行

使用後のオーブンレンジが高温である場合は、十分冷ましてから扉を閉める。

冷却ファンが作動する機種の場合は、ファンが動いている間（最大30分程度。ご使用の機種の取扱説明書をご参照ください。）は扉を閉めないでください。高温のまま扉を閉めると、庫内に熱がこもり、キャビネットが傷んだり、収納機器が故障する恐れがあります。



必ず実行

キャビネット内部に水滴がついた場合は、すぐに拭き取る。

キャビネットの変色やふくれなどの恐れがあります。



禁止

上台のフラップ扉が開いた状態で、中台のスイングアップ扉を開けない。

フラップ扉とスイングアップ扉が接触して破損する恐れがあります。



禁止

スイングアップ扉を開けた状態で、無理な力をかけない。

電気が遮断される恐れがあります。

扉付トール家電収納庫の使い方

● 上台（フラップ扉収納部）

- ・フラップ扉吊戸棚と同様の使い方をしてください。

参 照 6.6. フラップ扉吊戸棚 P.61

● 中台（スイングアップ扉収納部）

- ・電子レンジを置くことができ、使用しないときは扉ですっきり隠せます。
- ・スイングアップ扉が半開きの状態では通電しないので、内部に熱がこもりにくい安全な設計です。
- ・天板は、スチームオーブン等からの蒸気に強いステンレス貼り仕様です。

● 下台（スイングダウン扉収納部）

- ・扉付家電収納庫と同様の使い方をしてください。

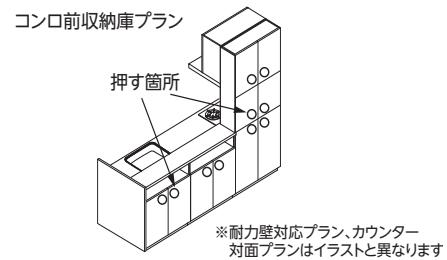
参 照 7.4. 家電収納庫 P.65

8. 対面型キッチン・その他部材

8.1. プッシュラッチ

対面システムキッチンはプッシュラッチで開く扉です。

MEMO 右図の○付近を押すと、扉が開きます。押した箇所によっては、開かない場合があります。

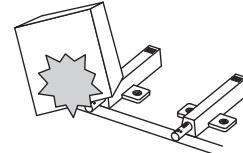


使用上の注意



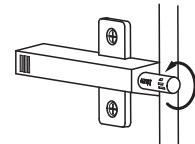
プッシュラッチを避けて収納する。収納物を取り出すときは、プッシュラッチに当たらないようにする。

収納物が当たって、プッシュラッチが破損する恐れがあります。



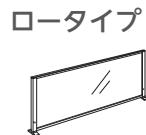
プッシュラッチの調節のしかた

- プッシュラッチの先端を回転させることによって、扉の押し代を調整することができます。
- プッシュラッチの先端を正面から向かって反時計回りに回すと、扉の押し代が増えます。時計回りに回すと扉の押し代が減ります。



8.2. フロントスクリーン

コンロから発生した油や煙がダイニング側へ流入するのを防止します。



使用上の注意



金属タワシや粒子の粗いクレンザーでこすらない。

傷がつく恐れがあります。

お手入れのしかた

汚れは、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて洗ってください。洗った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、その後、乾いた布で十分に水気を拭き取ります。

ロータイプの場合は取り外してお手入れを行うことをお勧めします。

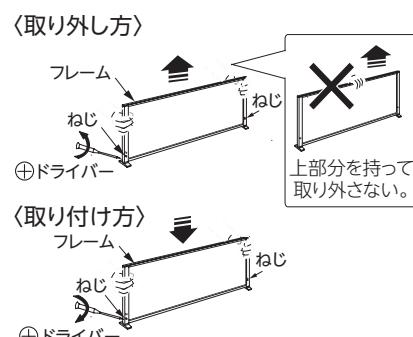
脱着方法 (ロータイプ) ※

取り外し方

- フレームの裏側にある抜け防止ねじを \oplus ドライバーでゆるめる。
- フレームの両側を上へ持ち上げる。

取り付け方

- 取り外し方の逆の作業を行う。



注意

- フレームの上枠部分を持って、取り外さないでください。
- フロントスクリーンを取り付ける際は、裏側にある抜け防止ねじを \oplus ドライバーでしっかりと締め付けてください。フロントスクリーンのぐらつき、破損の原因になります。

※ハイタイプは、お客様ご自身での脱着は危険ですので行わないでください。

8.3. 壁パネル・アシストラック

● 使用上の注意



禁止

パネル部にテープ類や吸盤を取り付けない。

はがすときに、表面シートがはがれる恐れがあります。



禁止

パネルに強い衝撃をあたえない。また、硬いもの・鋭利なものをあてない。

傷などの損傷が生じる恐れがあります。



禁止

パネル部は粒子の粗いクレンザー類や金属タワシなどで、表面をこすらない。

傷がつく恐れがあります。



禁止

家庭用ワックス、漂白剤・硫酸、塩酸などの強酸、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しない。

変色の原因や塗装がはがれる原因になる場合があります。



必ず実行

アシストラックを設置するときは、水栓が当たらない位置であることを確認する。

アシストラックや水栓の傷や破損、収納物が落下する恐れがあります。

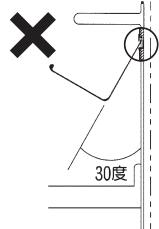
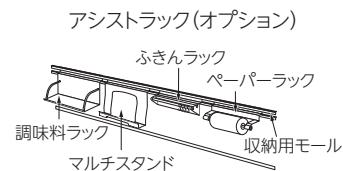
アシストラック（オプション）の使い方

壁パネルに収納用モールを設置することで、日常使いの調味料や小物が手の届きやすい場所に収納できるアシストラックが取り付けられます。

ペーパーラックは幅 28cm × 直径 12cm 以下のキッチンペーパーを収納できます。

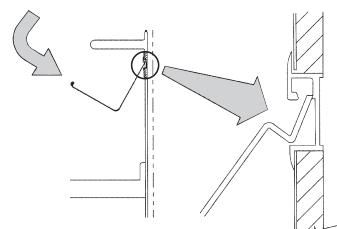
注意

アシストラックは 30 度以上傾けないでください。30 度以上傾けると、アシストラックが外れやすくなり、落下する恐れがあります。



取り付け方

- アシストラックの上端の折り返しを、収納用モールの開口部に斜めから差し込む。
- その状態で本体を下へ降ろす。



● お手入れのしかた

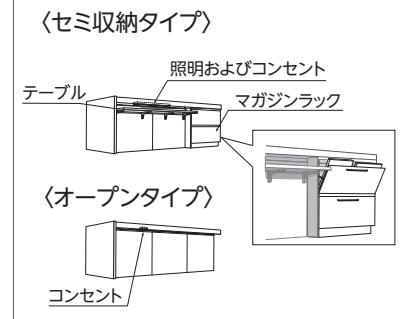
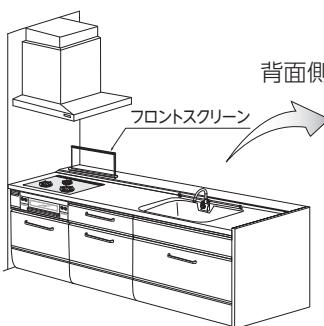
- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落としてください。次に、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、その後、乾いた布で乾拭きしてください。
- パネル間の目地はゴミやアカがつきやすいので、こまめに汚れを拭き取ってください。

8. 対面型キッチン・その他部材

8.4. ステップ対面用マガジンラック

ステップ対面キッチンではダイニングでよく使用する本や雑誌を収納できる、マガジンラックがダイニング側に設置できます。

MEMO 雑誌類は背表紙が見えるように横向きにマガジンラックに入れると便利です。



使用上の注意



必ず実行

マガジンラックの中に本がきちんと納まっていることを確認してから閉める。無理に力を入れて急に閉めたりしない。

ゆっくり閉まる機構がついています。収納ラックが変形したり、引出しの動きに不具合が生じます。

8.5. 照明器具

作業時に便利な、手元をしっかり照らす照明です。

ステップ対面のダイニング側に取り付けられている照明の場合は、1200Wのコンセントが1口ついています。

MEMO 照明器具は低温時や点灯直後に蛍光ランプが安定するまで、チラつきの現象がありますが、器具の故障ではありません。3分程度時間が経過すると安定します。

使用上の注意



禁止

照明器具は、使用中、使用直後は照明の表面温度が高くなっているので、素手で触らない。

やけどをする恐れがあります。



禁止

LED 照明を長時間直視しない。

LED 照明は輝度が高く、指向性が強いため、目を傷める恐れがあります。



禁止

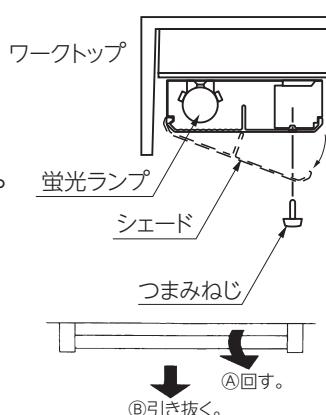
LED 照明を取り外したり、分解したりしない。

器具の破損や火災の恐れがあります。

蛍光ランプの交換のしかた

- つまみねじを反時計回りに回し、つまみねじ、シェードを外す。シェードは後部を回転させるように取り外す。
- 図のⒶ、Ⓑの順序で蛍光ランプを取り外す。

MEMO 蛍光ランプの交換には、下記の部品を使用してください。
・交換蛍光ランプ…20形蛍光灯 FL20



LED 照明について

- LED 照明は、約4万時間の点灯で、約70%の照度になります。
- LED 照明には光りのバラツキがあるため、発光性・明るさが異なる場合があります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、向きを変えてください。

お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）にお手入れしてください。
- 器具のお手入れは、綿などのやわらかい布に水をよく浸し、硬く絞ってから、汚れを拭き取ってください。仕上げに、乾いた布でもう一度器具を拭いてください。

9. こんなときは 9.1. Q & A

Q 排水の流れが悪いです。

A. 次の点をご確認ください。

- ・シンクの浅型カゴにゴミがたまっていますか？
- ・シンクの排水口周りが汚れていますか？

参照 部品ごとのお手入れ方法 P.29

- ・排水管が汚れていますか？集合住宅などで行う排水管洗浄については以下のページを参照してください。

参照 集合住宅などにおける集中洗浄（高圧洗浄）時の留意点 P.29

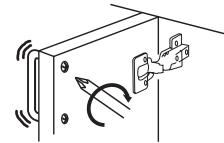
Q 排水口がにおいます。

A. 防臭パイプが汚れていますか？お手入れについては以下のページを参照してください。

参照 部品ごとのお手入れ方法 P.29

Q 排水口から "ゴボゴボ" 音がします。

A. 流れる水の量が多いと、空気を巻き込んで音がすることがあります。
異常ではありません。



Q 開き扉がガタつきます。

A. 取っ手、または丁番や座を取り付けているねじがゆるんでいませんか？
ねじがゆるんでいる場合は、⊕ドライバーで締め直してください。

Q 引出しがきちんと閉まりません。

A. 隣接するキャビネットの引出し前板が当たっている場合は、引出し前板を調整してください。

参照 引出し前板の調整のしかた P.47

Q 害虫（ゴキブリ）が入ってきます。

A. ゴキブリは小さなすき間でも侵入できます。虫が好む環境（暗部、湿気、食べ物）をなるべくなくしましょう。

- ・食器などの後片付けは水滴を拭き取ってから収納する。
- ・開封した食品は樹脂容器等に入れる。
- ・ときどき、扉を開放して換気する。

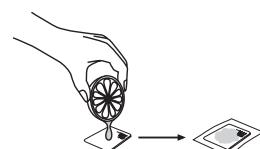
Q ステンレスに落ちにくい汚れ（水あかなど）がついたらどうしたらいいですか？

A. お手入れについては以下のページを参照してください。

参照 ステンレスワークトップのお手入れ P.22

Q ステンレスにもらいサビしてしまったらどうしたらいいですか？

A. ①サビた部分に小さく折りたたんだキッチンペーパーを載せて、
その上からレモン汁を十分に含ませます。
②レモン汁が蒸発しないように、ラップフィルムをかけて放置
します。軽いサビなら1日程度で除去できます。



Q うきうきポケットの動きが悪いのですが、どうしたらいいですか？

A. 下表の「動きの状態」と「確認内容」をご確認ください。

動きの状態	確認内容
引出しが閉まるのが遅い 引出しを閉めるのが重い	<ul style="list-style-type: none">・収納物が軽いと引出しが閉まるのが遅くなったり、閉めるのが重くなったりすることがあります。異常ではありません。・引出しの開閉が重たい場合は調整することができます。
うきうきポケットが動かない	<ul style="list-style-type: none">・ガイドアームがガイドレールから外れていますか？

参照 引出し開閉力の調整のしかた P.35

参照 うきうきポケット付引出しの脱着 P.36~37

保証書

◎ システムキッチン用

シリーズ・品番	クリンレディ		出張修理
保証期間	取付・設置日から2年間	★取付・設置日	年月日
★お客様	ご住所	見本	
	お名前	様 ()	
★販売店	住所 店名	TEL ()	印 またはサイン

ご販売店様へ 上記★印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日により、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことを約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。

2. 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

3. ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

4. 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。

(1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。

(2) 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキンなど)の取り替えや修理、ストレーナーのゴミづまりなどによる故障および損傷。

(3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。

(4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障および損傷。

(5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。

(6) 仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。

(7) 磁場による自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。

(8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。

例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、又メリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。

(9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。

例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が

生じた場合、また、禁止されている方法で洗浄剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。

ならびに、浄化槽や洗浄剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。

(10) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など)の使用により、発生した損傷。

(11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。

(12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。

(13) 建築躯体の変形(強度不足、ゆがみ)など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。

(14) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。

(15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。

(16) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。

(17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。

(18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。

(19) 本保証書のご提示がない場合。

(20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き換えられた場合。

(21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。

5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録(年月日、修理内容、修理者名など)については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。

ご相談窓口 : クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

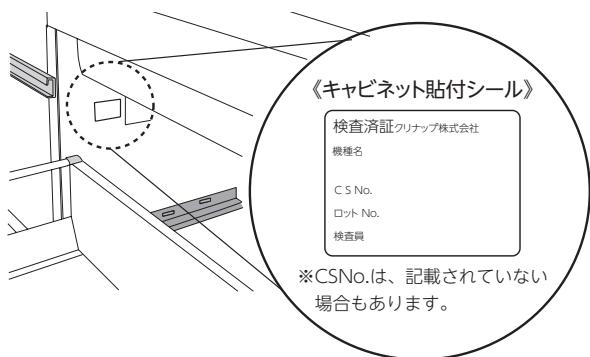
クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

修理の依頼について

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検して異常のあるときは、工事店・販売店、または下記のクリナップカスタマーセンターまでご依頼ください。

また連絡する際は、シンクキャビネット内に貼付してある検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo.もあわせてお知らせください。



《お客様メモ》アフターサービスのご連絡に便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	□

廃棄処分のしかた

この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

アフターサービスのご用命

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。

●アフターサービスのご用命

0120-126-174	通話料 無料	受付時間: 9:00~18:00
クリナップカスタマーセンター ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。 ●検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. ●症状 ●ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号	*ただし、1月1日(元日)はお休みさせていただきます。 *諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。	

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

レンジフードフィルターなどの訪問販売に関するご注意

クリナップの名前をかたって、レンジフードの交換用フィルターなどを訪問販売したり、電話で注文を取ろうとする業者がありますが、当社とは一切関係ございませんので十分ご注意ください。

クリナップ株式会社